

特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて
環境学習交流センター
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

活動報告書

2014年4月 → 2015年3月



i n d e x

● 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

01 自主事業	3ページ
---------	------

● 環境学習交流センター

02 情報提供／情報誌てとて・環境メールマガジン	7ページ
03 環境学習交流センター内での展示／特別企画展示	9ページ
04 環境学習交流センターの企画・イベント	14ページ
土日環境学習講座	15ページ
05 アイーナ入居施設の団体協力	20ページ
06 訪問学習の受け入れ	21ページ
07 いわてこどもエコクラブネットワークの構築	24ページ
08 環境アドバイザーの派遣	25ページ
09 エコカーゴによる出張環境学習会	45ページ
10 流域活動支援	52ページ

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

11 CO ₂ ダイエットいわて倶楽部	55ページ
12 ecoチャレンジいわて	56ページ
13 いわて温暖化防止フェア2014	57ページ
14 岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣	59ページ
15 いわて森のゼミナール推進事業	73ページ
16 その他	78ページ

- 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

●特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて自主事業

会員はもとより、一般市民が気軽に参加できる事業を展開しております。

01

◆市民提案プロジェクト

	事業名	緑のカーテンプロジェクトいわて
	活動期間・日時	平成26年4月～9月
	場所	仮設住宅団地(釜石市内・箱崎白浜・大槌町・陸前高田市・野田村)10団地 復興公営住宅:大槌町大ケ口 1団地 対象住宅数:646戸の内希望者 公共施設:釜石市郷土資料館・鶴住居小学校・鶴住居幼稚園
	協力者	NPO法人緑のカーテン応援団・岩手県立大学総合政策学部・あさがおネットワーク釜石・遠野まごころネット大槌・小岩井農場
内容	311三陸大津波後に、JAXAから贈られた宇宙アサガオ2代目種子で始まった仮設住宅への「緑のカーテン」は4年目となり、復興住宅や公共施設へ広げた設置活動を展開した。	

	事業名	アイーナ夜学
	活動期間・日時	毎月第3木曜日19時より開催
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 団体活動室等
	協力者	会員・市民・大学教授・学生等
内容	平成18年4月アイーナ開館当初より月1回開催。持続可能な地域社会を実現する新しい産業・都市・住居の階層モデルの提案を行う。	

	事業名	夢灯りキャンドルナイト
	活動期間・日時	夏至編 2014年6月14日(土)、15日(日) 10:00～19:00 冬至編 2014年12月13日(土)、14(日) 10:00～18:00
	場所	夏至編 環境学習交流センター 冬至編 もりおか歴史文化館
	協力者	県内アマチュアミュージシャン、環境アドバイザー、岩手県地球温暖化防止活動推進員 他
内容	夜の2時間だけ電気を消して、ろうソクの灯りで過ごしながらか地球のこと、環境の事、地球温暖化やエネルギーのことについて考えてみようというイベント。当実行委員会では参加者が楽しみながら環境に触れるきっかけづくりが出来るよう、講座の他工作等体験コーナー、コンサート等を行っている。 ※詳細はP.15の「環境学習講座」参照。	

	事業名	着物のリメイク支援プロジェクト
	活動期間・日時	平成26年7月～10月
	場所	大船渡市、陸前高田市、大槌町
	協力者	ちーむ麻の葉、まゐむたかた、ひまわりの会、北日本ヘア・スタイリストカレッジ
内容	環境パートナーシップいわての小赤澤直子理事が、復興支援として全国からいただいた着物を使った着物リメイク講座を開催。対象は陸前高田・大船渡地区、大槌・小槌地区で被災し仮設住宅にお住まいの方々。各地区3回、計12回を現地の3団体の共催を得て実施した。10月5日にアイーナで行われた復興バザーでは、完成した洋服を使ってのお披露目と着物を支援して下さった方々へのお礼の気持ちをこめ、着物リメイク講座に参加した皆さんがモデルになりファッションショーを行った。	





● 環境学習交流センター

環境学習交流センターでは、センターの情報や岩手県内のイベント情報を掲載している情報誌「てとて」を年3回発行しております。

No.27		2014年7月号 ・センター展示「自然エネルギー～岩手県の再生可能エネルギー施設～」 ・環境学習講座「和布巾着入りプロポリス石鹸～日伯(日本とブラジル)の絆～」 ・エコカーゴが行く～第16回～ ・団体紹介①とうわ野鳥の会(花巻市) ・団体紹介②ツリークライミング®クラブやまねっこ(滝沢市) ・県内イベント情報 ・環境学習交流センターの事業紹介
No.28		2014年11月号 ・展示:9月「私たちのみちかにある自然 写真展示&ミズアオイパネル展示」 ・環境学習講座:7月「マクロビオティックでLOVE&PEACE!!」 ・エコカーゴが行く～第17回～ ・団体紹介①NPO法人コウモリの保護を考える会(盛岡市) ・団体紹介②NPO法人北上川サポート協会(一関市) ・イベント報告・県内イベント情報 ・環境学習交流センターの事業紹介
No.29		2015年3月号 ・展示:1月「木質バイオマス&ペレットストーブ／再生可能エネルギーパネル展示」 ・環境学習講座:「省エネ&エコクッキング講座」 ・エコカーゴが行く～第18回～ ・団体紹介①西和賀町温暖化対策協議会 (西和賀町森林エネルギー利用促進協議会) ・団体紹介②岩手・木質バイオマス研究会(盛岡市) ・イベント報告・県内イベント情報 ・環境学習交流センターの事業紹介

いわて環境情報板<<http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html>>

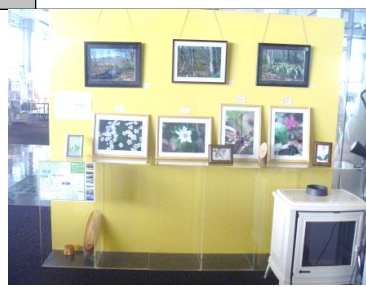
岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にHPにてお知らせしています。環境という広範囲な話題を皆さんにとって身近に感じられるように、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月末更新。

4月号	●特集: みどりの月間 ●環境学習交流センター4月のご案内 ●第7回 盛岡星まつりのご案内 ●県境産廃いわてだより
5月号	●特集: 世界フェアトレード・デー ●環境学習交流センター5月のご案内 ●PM2.5や光化学オキシダントの情報をメールでお届けします ●県境産廃いわてだより
6月号	●特集: W杯・ブラジル大会が開幕! ●環境学習交流センター6月のご案内 ●「水生生物調査」実施団体募集 ●平成26年度「クリーンいわて運動」の実施について ●岩手県シェアリングネイチャー(旧ネイチャーゲーム)協会からのお知らせ
7月号	●特集: ライトダウンキャンペーンに参加してみませんか? ●環境学習交流センター7月のご案内 ●再生可能エネルギーフォーラム2014 in盛岡 ●岩手県シェアリングネイチャー(旧ネイチャーゲーム)協会からのお知らせ ●第9回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト及びキャッチフレーズ募集について ●県境産廃いわてだより
8月号	●特集: 省エネ・節電キャンペーン「ecoチャレンジいわて」 ●環境学習交流センター8月のご案内
9月号	●特集: マクロビオティックとエコ ●環境学習交流センター9月のご案内 ●岩手県シェアリングネイチャー協会から「全国一斉シェアリングネイチャーの日関連行事」岩手県開催のお知らせ ●* * 守ろうオゾン層 防ごう地球温暖化!! * * (9月はオゾン層保護対策推進月間です)
10月号	●10月は「3R推進月間」です! ~環境にやさしい買い物キャンペーンを実施します~ ●環境学習交流センターからお知らせ~10月のイベント情報~ ●岩手県シェアリングネイチャー協会から「全国一斉シェアリングネイチャーの日関連行事」岩手県開催のお知らせ
11月号	●特集: いわて温暖化防止フェア2014 ~つなげよう 未来へ~ ●環境学習交流センターから11月のお知らせ ●県境産廃いわてだより
12月号	●特集: 12月は「地球温暖化防止月間」です! ●環境学習交流センターから12月のお知らせ ●12月は大気汚染防止推進月間です ●「いわて環境報告書バンク」に掲載する環境報告書を募集しています ●「環境報告書作成研修」を開催します ●「私たちのくらしと放射線セミナー」を開催します
1月号	●特集: 伝統芸能と生物多様性 ●環境学習交流センターからお知らせ ●「平成26年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の作品募集のお知らせ ●「いわて水と緑の交流フォーラム」 ●環境アドバイザー及び地球温暖化防止活動推進員を募集しています
2月号	●特集: 2月は「省エネルギー月間」です ●2月に2つの再生可能エネルギーセミナーを開催します ●「岩手の海岸・緑の再生シンポジウム」開催
3月号	●特集: 三陸ジオパーク ●環境学習交流センター3月のイベント ●「平成26年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」審査結果のお知らせ ●「地下水を活用した復興支援事業PR映像」の公開について(福島県)
※常時掲載: 環境保健研究センター新着情報、おすすめメールマガジン、県内のイベント情報	

●環境学習交流センター内での展示／特別企画展示

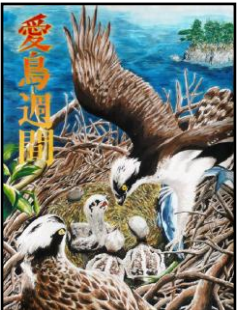
03

アイーナ5Fの展示スペースを利用し、県内企業の取組や生活に役立つエコな情報等、環境・地球温暖化に関する情報発信を行っています。

No	1	展示名	岩手の自然を写真と絵で紹介するシリーズ「第1弾 春」「第2弾 夏」
		協力	一般社団法人東北地域環境計画研究会(下田 直義 氏)
		展示期間	平成26年4月23日(水)～5月30日(金)
		内容	岩手の自然を下田氏の写真と絵で紹介するシリーズ第一弾&第二弾。第一弾は滝沢市の春子谷、第二弾は鳥や昆虫(蝶やトンボ)の写真を中心に展開した。下田氏の描く植物の絵には、ラテン語の学名の記載もあり、興味深く鑑賞できた。
No	2	展示名	パナソニック 節水機器展示 「いきいき働くママの必需品! 仕事と家族と食洗器」
		協力	パナソニック株式会社エコソリューションズ社 北東北住設建材営業所
		展示期間	平成26年6月28日(土)～7月31日(木)
		内容	いわての水を守り育てる条例により、県民はいわての良質な水の安定した利用が損なわれることのないよう、努めなければいけない。日常生活における節水および水の有効利用の意識向上をうながすため、節水機器の展示を開催。パワフルな水流を循環して洗う、汚れスッカリ食器洗い乾燥機の水洗実演機を設置。手洗いより節水・節電を体験できたので、来館者にたいへん好評だった。
No	3	展示名	メイド・イン・モリオカ 手づくりの本物の家をお探しの、あなたへ。
		協力	北斗建設株式会社
		展示期間	平成26年8月1日(金)～8月31日(日)
		内容	「木の温もりのある家に住みたい」「身体にやさしい木の家を建てたい」といったお客様のニーズに応える、家づくり。省エネ・創エネを兼ね備えたエコ住宅にさらにエネルギーマネジメントシステムを加え、エネルギーの消費を最適化している賢い家、スマートハウスを提案している建築会社に協力いただいた。
No	4	展示名	私たちのみちかにある自然
		協力	たむら まさこ 氏(写真愛好家)
		展示期間	平成26年9月1日(月)～9月30日(火)
		内容	「普段見落としがちな岩手の恵まれた自然・美しい景観を再発見しよう」というテーマを元に、盛岡市在住の写真愛好家たむらまさこ氏が撮影した花等の写真作品を展示。華やかな写真に多くの方が足をとめていた。
No	5	展示名	水葵物語
		協力	岩手県立大学／岩手大学shar-E
		展示期間	平成26年9月1日(月)～9月30日(火)
		内容	キッズISO中級編に取り組む岩手大学shar-Eの活動の一つとして、センター来館者増を狙った持込企画展示を開催。岩手県立大学に協力いただき、被災地における絶滅危惧植物ミズアオイとビオトープの再生の研究結果をまとめたパネルの展示を行った。また、貴重なミズアオイの実物も展示された。9/27の環境講座では県立大生による取り組み内容の発表も行った。

No	6	展示名	子供たちがつくる未来のエコビレッジ
	協力	住工房 森の音（有）美建工業	
	展示期間	平成26年10月1日（水）～10月31日（金）	
	内容	住工房森の音は岩手・盛岡・雫石を中心に、この先の未来のために、家だけでなく、衣・食・住、暮らし全体を提案している、地域主義な工務店。「森からの贈り物を最高の状態で届けたい」、「五感で森の素晴らしさを体験できる家づくりをしたい」というコンセプトを紹介。先の講座の受講者のアンケートにあった、『地球にやさしい家づくり。』をもとに実現した講座に附随した展示。	

No	7	展示名	あなたの近くに山田線
	協力	盛岡市交通整備課	
	展示期間	平成26年11月1日(土)～11月30日(日)	
	内容	JR東日本盛岡支社と盛岡市は連携し、盛岡市の都市交通における公共交通機関の利用促進を行っている。その一環として、JR山田線「盛岡～上米内間」の利便性向上を図ることを目的に「社会実験」を実施している事(期間:2013年9月30日(月曜日)から2016年3月末までの約2年半、区間:JR山田線「盛岡～上米内」利用目標:現状の利用人数に対し1日当たり200人の増加)を周知した。	

No	8	展示名	愛鳥週間ポスター展
	協力	岩手県環境生活部自然保護課	
	展示期間	平成26年11月22日(土)～12月27日(土)	
	内容	愛鳥週間の普及・宣伝のため、全国の小・中・高校の児童・生徒を対象に募集される「愛鳥週間用ポスター」の平成26年度岩手県コンクールの応募作品、優秀作品を展示した。日本鳥類保護連盟総裁賞が設けられ、総裁賞に選ばれた作品により翌年の愛鳥週間用ポスターが制作されるものである。展示期間中は沢山の受賞者と家族が来館し、賑わった。	

No	9	展示名	復興応援グラフィックデザイン展「こえる」
	協力	公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会（JAGDA）	
	展示期間	平成26年12月1日（月）～12月28日（日）	
	内容	11月28日（金）～30日（日）の3日間、アイーナ5Fの展示室で岩手のデザイナーや学生たちがそれぞれの考える復興応援のメッセージを形にした作品発表等があった。展示終了後、その中の作品とポスターを一部お借りし展示を行った。タイトル「こえる」が伝わってくる、斬新なポスター3点。	

No	10	展示名	未来のまちづくりをかんがえよう ～再生可能エネルギーにはどんなものがあるの？～
	協力	IBC岩手放送	
	展示期間	平成27年1月4日（日）～1月31日（土）	
	内容	自然エネルギーとは何か、どう利用されているのかという新エネへの導入と共に、県内で実際に稼働している施設の発電量や仕組み等を詳しく紹介するパネルの展示。IBCと共に作成し、センターの他にも西部公民館等で展示を行った。	

No	11	展示名	木質バイオマス&ペレットストーブ
		協力	岩手・木質バイオマス研究会／グリーン グローブ
		展示期間	平成27年1月4日(日)～2月16日(月)
		内容	岩手県は面積の8割を森林が占め、高原には牧場が広がり、畜産業も盛んである。震災からの復興に向けて、県内に豊富にあるバイオマス資源を活用した産業化の取組により、森林整備や山村地域の活性化を図っている現状をパネル等により伝えた。効率的な加工・利用システムなどを紹介し、ペレットやチップの実物、ペレットストーブの実物も展示。
No	12	展示名	エコハウスコンテストいわて エントリ資料閲覧会+大賞作品パネル展
		協力	エコハウスコンテストいわて事務局(長土居 正弘 氏)
		展示期間	平成27年2月5日(木)～2月28日(土)
		内容	家庭の省エネには、家自体の性能も求められる。また、家族構成や住む人の年代や体の状況等によって、生活のようすも変わる。省エネだけれど快適に、そして末永く住み続けることのできる家づくりの推進を目的に、毎年開催されるエコハウスコンテストの入賞作品パネルをそれぞれの家づくりのポイント等コメントと共に展示した。
No	13	展示名	三陸ジオパークを知ろう!
		協力	三陸ジオパーク推進協議会
		展示期間	平成27年3月1日(日)～3月31日(火)
		内容	三陸ジオパークについての、パネル・ポスター・資料の展示。三陸の貴重な自然環境の存在を伝えると共に、震災復興を願い、三陸の大地と人々の魅力を伝える展示を目標とした。3月22日には三陸ジオパーク推進協議会関氏の講座も開催し、実際にお話を伺った。
No	14	展示名	和賀川流域情報展
		協力	湯田ダムビジョン推進協議会／和賀川の清流を守る会 ／和賀川流域のきれいな水循環を推進する協議会
		展示期間	平成27年3月20日(日)～平成27年3月31日(月)
		内容	環境アドバイザー佐井守氏の提案により、和賀川流域で活動する各関係機関や団体が相互に協力しあい、今まで行われてきた各活動について確認・情報発信するとともに、和賀川流域について県民に周知する為の取組みとして、『和賀川流域情報展』を開催。現在、北上市と西和賀町は和賀川の恩恵を受けており、将来においても流域の豊かな自然環境に守られながら、さまざまな資源を活用していくことが必要とされている。

●環境学習交流センター内での展示・イベントの工夫

ー展示ー

No	1	展示名	IPCC第5次報告書について → 地球温暖化と省エネ
	開催期間	平成26年3月23日(日)～4月30日(水) ※その後常設展示に移行	
	内容	地球温暖化対策の基本となるIPCCの第5次報告書の内容を図を交えながら展示。家庭でできる省エネを記載したパネルと共に展示し、現状を知る→対策を知るといった内容にした。今後も最新情報を更新しながら運用する。	
No	2	展示名	自然エネルギー「岩手県の再生可能エネルギー施設」
	開催期間	平成26年5月1日(木)～5月31日(土)	
	内容	太陽光発電、風力発電等の仕組みや岩手県内の施設を紹介したパネルの展示。参考として原子力や放射能に関する資料も置き、様々な面からエネルギーを考えていただくきっかけ作りとした。	
No	3	イベント名	環境月間・環境の日 岩手県内のイベント・活動紹介
	開催期間	平成26年6月1日(日)～6月30日(月)	
	内容	6月は環境月間に合わせ、各施設で環境に関連するイベント等が行われている。県環境生活企画室で取りまとめられた情報を元に、紹介文等を作成し、展示を行った。	
No	4	展示名	県内の自然体験・環境関連展示施設
	開催期間	平成26年7月1日(火)～7月31日(木) ※その後常設展示に移行	
	内容	大きな岩手県地図の上に自然体験や環境に関する活動ができる施設の場所と名前を示し、各利用案内やパンフレットと共に展示した。パンフレットは来館者が手に取っている様子を見る事が多く、自然体験施設の利用促進に繋がっているのではと思う。今後も各施設との連携を深め、共同して情報発信してゆく。	
No	5	展示名	夏休み工作図書展示
	開催期間	平成26年7月下旬～8月中旬	
	内容	夏休み期間に合わせ、リサイクル工作等の本を紹介する展示を行った。また、森の工作館ではガラス素材やビーズ等通常出していない材料も提供し、夏休みの工作作りとしても活用いただけるよう充実を図った。	

No	5	展示名	エコプロダクツ2014 資料展示
		展示期間	平成27年1月4日(日)～3月31日(火)
		内容	12月11日(木)～13日(土)まで東京ビッグサイトにて開催された「エコプロダクツ2014」で収集した企業の環境への取り組みやCSR、地域やNPO、学校等の活動等の情報や資料・グッズを、自由に手に取ってご覧いただく形で展示を行った。

No	6	展示名	環境学習交流センター クイズラリー
		開催期間	平成27年1月8日(木)～ ※常設に組み込み
		内容	エコプロダクツ展では、自身の取り組み内容を分かりやすく来場者に伝える為にクイズラリーを実施している企業・団体が多く見受けられた。これを元に、センター内でも環境に関する問題を数個設置。問題をめくると答えが見れ、手軽に環境の話題に触れられるツールとなっている。

No	7	展示名	エコアート作品展
		展示期間	平成27年2月1日(日)～3月31日(火)
		内容	センター主催サークル「エコアート」は、毎週火曜・金曜の週2回、水彩画を描く活動が続いている。その会員の皆さんの描いた作品の展示。花、くだもの、魚、景色など様々なモデルが描かれており、時間をかけて描く精密な作品に、多くの方々にお立ち寄り頂き、好評の展示となった。水彩画の持ち味である独特な透明感のある色合いが人目を引いた。

No	8	展示名	平成26年度 地球温暖化を防ごう隊 参加校の取り組み紹介
		展示期間	平成27年3月13日(金)～3月29日(日)
		内容	防ごう隊参加校4校にご協力いただき、子ども達の温暖化防止の取り組み紹介や省エネ・節電を呼びかける手づくりポスターなどをお借りして展示を行った。子ども達の作品の数々に、足を止めてじっくりご覧になっていかれる方も多かった。

ーイベントー

No	1	イベント名	冬の企画～冬は環境学習交流センターでウォームシェアしよう～
		開催期間	平成26年12月1日(月)～27日(土)
		内容	公共施設であるアイーナ館内、当センターに来館いただく事で「ウォームシェア」に繋がるという考えから呼びかけを行った。期間中、森の工作館ではクリスマスに向けて、松ぼっくりとペットボトルキャップのツリー作成を行った。また12月22日、23日にはキューブびんキャンドル作りも開催した。 ※環境学習講座と併催

No	3	イベント名	水彩画サークル エコアート
		開催期間	毎週火曜・金曜(週2回)
		内容	三原色(赤・青・黄色)の水彩画技法を学び、その後は自由な描き方で、草花やくだもの、生物や景色などの自然素材を、集中してじっくりと観察しながら、絵の具の色を重ねていく。時には実物を持ち寄って描いたり、模写をして書き写したり、写真の物を絵にしてみたりと、絵のモデルも様々。画材に使用している用紙は、川口印刷様からの提供していただいた不要になった厚紙の廃材で、リサイクルの取り組みにもなっている。会員の中には、牛乳パックをパレットに再利用している人もおり、ゆったりとエコを楽しみながら、四季折々の自然の恵みを描きつつ、環境への意識を高めることも目的の一つとなっている。

イベントや講座を通じて、さまざまな世代に対して環境について学ぶきっかけ作りをしています。

▼100万人のキャンドルナイトinいわて

100万人のキャンドルナイトinいわて実行委員会と協力し、毎年夏至と冬至の2回程度開催している普及啓発イベントです。

イベント名	Light down Day ☆ー100万人のキャンドルナイトinいわて2014夏編ー
日時	2014年6月15日(土)、16日(日) 9:00～19:00
場所	環境学習交流センター
参加者数	2日間のべ 157名
内容	●candle mizukiさんのキャンドル作り教室 14日(土)13:30～15:00 15日(日)10:00～11:30 定員:各回20名 参加料(材料費):キャンドル1コにつき 大(紙コップくらい)500円・小(大より一回り小さい)300円 ●不要になった服・布・タオルのリメイク小物バッグなど展示 ・新聞コマ作り ・なんでも包める!?風呂敷講座 協力:岩手県地球温暖化防止活動推進員 八重樫千代子さん ●環境クイズラリー(CO₂ダイエット倶楽部募集) 両日10:00～17:00 ●星ゆい灯り色付け体験 両日10:00～17:00 ●キャンドル点灯 17:00～19:00
   	

イベント名	Light down day ☆ 100万人のキャンドルナイトinいわて2014ー冬編ー
日時	2014年12月13日(土)、14(日)10:00～18:00
場所	もりおか歴史文化館
参加者数	2日間のべ 約70名
内容	●キャンドルナイトクイズラリー☆ 展示されているパネルの内にかくされたヒントを見つけて景品をGETしよう!(両日16:00まで) ●岩手県地球温暖化防止活動推進員によるトークコーナー ●環境体験コーナー 発電体験や宇宙シミュレーターetc. ●環境パネル展示 温暖化や省エネ情報の情報満載。エコな暮らしのヒントを探してみよう。 ●シンガーソングライター光(ひかる)コンサート 両日16:30～17:30 祭り常設展示室にて
   	

●環境学習講座

環境学習講座の中でも定期的開催されている、通称『土日講座』。参加者が気軽にふらっと立ち寄れる講座として、本格的なお話から体験型のイベント、工作等さまざまな内容やテーマで開催しています。

番号	1	講演タイトル	第7回盛岡星まつりサイドイベント 『もりおか星空トーク』講演1『星空観光ガイド2014』
	日時	2014年4月26日（土）13:30～15:00	
	講師	吉田 偉峰 氏（盛岡星まつり実行委員長、MIACS事業団本部代表役員、一戸観光天文台台長、岩手県地球温暖化防止活動推進員、岩手県環境アドバイザー）	
	参加者数	10名（体験コーナーには、20名）	
内容	●今年の星空の見どころと旬の星座や天体を解説。●星空観光の効能●星空を見る。空には何があるか。●旬の星々種類●太陽系天体の基礎などについてお話をいただいた。		

番号	2	講演タイトル	第7回盛岡星まつりサイドイベント 『もりおか 星空トーク』講演2『惑星スケールで考える地球温暖化』
	日時	2014年4月27日（日）13:30～15:00	
	講師	吉田 偉峰 氏（盛岡星まつり実行委員長、MIACS事業団本部代表役員、一戸観光天文台台長、岩手県地球温暖化防止活動推進員、岩手県環境アドバイザー）	
	参加者数	5名（体験コーナーには、17名）	
内容	●地球温暖化問題の問題点。●CO ₂ だけが悪者ではない。●日常生活圏から惑星規模へのアプローチ●惑星意識の形成の課題と可能性●人類が地球人になる日を目指して。		

番号	3	講演タイトル	2014世界フェアトレード・デーinいわて関連イベント 和巾着入りプロポリス石鹸『日伯の絆』
	日時	2014年5月10日（日） 13:30～15:00	
	講師	大和田 加代子氏（岩手県国際交流協会被災地相談員）	
	参加者数	5名	
内容	●東北被災者招聘交流事業でブラジルを訪問。そこでお土産に頂いたプロポリス石鹸と、ミシンを使えないおばあちゃんたちのために手作りプロジェクトを立ち上げ和巾着にプロポリス石鹸を入れて販売。震災支援として日系ブラジルの方からの義援金が6億を超えたことから感謝の意味を込めブラジルのために何かできることはないかと考えたプロジェクト。それが日伯の絆」と言われる所以。		

番号	4	講演タイトル	Light Down day&キャンドル作り
	日時	平成26年6月14日(土)13:30～15:00	
	講師	キャンドルアーティスト Mizukiさん	
	参加者数	11名	
内容	●環境を考える日(夏至)土日環境学習講座としてキャンドル作りを企画。紙コップを使ってのキャンドル作りでろうが固まる前に泡状にしたり最後は講師手づくりの可愛いパーツをトッピング。とても素敵なキャンドルが出来あがった。ちょっとしたプロの技を伝授していただき、紙コップをはがした瞬間、参加者の皆さんから歓声が沸き起こりとても楽しい講座となった。		

番号	5	講演タイトル	Light Down day&キャンドル作り
	日時	平成26年6月15日(日)13:30～15:00	
	講師	キャンドルアーティスト Mizukiさん	
	参加者数	9名	
内容	●夕方5時からのライトダウンデーのイベントのため土日環境学習講座としてキャンドル作りを企画。一日目と同様、紙コップを使ってのキャンドル作りでろうが固まる前に泡状にしたり、最後は講師手づくりの可愛いパーツをトッピング。とても素敵なキャンドルが出来あがった。ちょっとしたプロの技を伝授していただき、素敵なキャンドルを作ることが出来た。		

番号	6	講演タイトル	「マクロビオティックでLOVE&PEACE」
	日時	平成26年7月17日(木)12:00～13:30	
	講師	ミウラ キヨタカ 氏(カラコマ工房主宰)	
	参加者数	30名	
内容	●マクロビオティックとはマクロ→大きい、ビオ→生命、ティック→方法の事(楽しく長生きする方法)である。また、マクロビオティックは食事法だけではなく生活法でもある。●「マクロビオティックをきっちりやろうとすると本当に大変。まずは自分で良いと思うところから取り入れ始めてください。」とのこと。●自身4か月完璧に取り組んだ経験から、アトピーや鼻づまりが治っていく過程を身を持って感じたそう。ただ、その時は考え方がミクロになっていく気がし、何事もやり過ぎは良くないので中庸が大切ですと話された。		

番号	7	講演タイトル	「地球にやさしいエコ教材作り！！」
	日時	平成26年8月9日 13:30～15:00	
	講師	HIRO 山崎 氏(英語教室 主宰)	
	参加者数	17名	
内容	●リサイクルの材料を使って英語に役立つツールを作る。今回はテニスボールのケースを使って英語に役立つ教材作りをしました。作成する段階で英語だけの時間を設け、必要なものを借りるなどのコミュニケーションを英語で会話しながら楽しく工作づくりを行った。参加者の皆さんは恥ずかしがることなく、color pen please！などと英語が飛び交っている状況でした。リサイクル工作づくりと英語の組み合わせでとても面白い講座となった。		

番号	8	講演タイトル	省エネ講座&エコクッキング
	日時	平成26年9月18日(木)15:00～17:00(釜石市中央公民館)	
	講師	八重樫 千代子氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員・環境アドバイザー)	
	参加者数	4名	
内容	●省エネ講座終了後エコクッキングと題して、カレー粉入りがんづきを作った。市販のがんづきはずっしりと重たい感じだが、八重樫さんのがんづきはふんわりしている。ふっくらポイント、お酢をいれること、かき混ぜ過ぎない事です。●試食タイムではがんづきを食べながら、八重樫さんの手作り割烹着を見てリメイクにも花が咲いた。エコクッキングとリメイクについても学ぶことが出来楽しい講座となった。		

番号	9	講演タイトル	「ヘチマで工作体験してみよう！！」
	日時	平成26年9月21日(土)13:30～15:30	
	講師	三浦 ノリコ	
	参加者数	15名	
内容	●自身のヘチマとの出会いを話されてからヘチマの工作体験をはじめた。ヘチマから化粧水、実は食べる、乾燥ヘチマにして食器洗いや体洗いなど無駄なく使えることを説明された。乾燥ヘチマを使っの工作は思い思いの形になり、皆がびっくりするようなものができた。		

番号	10	講演タイトル	「水葵物語」～三陸青の奇跡～
	日時	平成26年度9月27日(土)13:30～15:00	
	講師	岩手県立大学4年 阿部 吉将さん	
	参加者数	5名	
内容	●水葵が絶滅危惧種となった理由を知り驚いた。水葵は薄紫色のホントに可愛い花で、昔は食用としても普通に食べられていたものであったが、石高優先となり、水田から雑草として排除されるようになった。●絶滅危惧種であった水葵が震災後再び現れたことが「三陸青の奇跡」と言われる所以である。これからの活動としては「釜石に水葵のビオトープを作る事、内陸の個体を探すこと」が課題とのお話であった。		

番号	11	講演タイトル	省エネ講座&エコクッキング
	日時	平成26年10月9日(木)15:00～17:00(二戸市中央公民館)	
	講師	八重樫 千代子氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員・環境アドバイザー)	
	参加者数	2名	
内容	●省エネ講座終了後エコクッキングと題して、カレー粉入りがんづきを作った。久慈の時は二層に分かれている感じだったが、今回は綺麗なオレンジ色のがんづきが出来あがった。やはりかきまぜ方が重要のようだ。●試食タイムではエコクッキングだけではなくBDFについても参加者から話題が提供された。		

番号	12	講演タイトル	「～森とともに生きる マレーシア～」
	日時	平成26年10月19日(金)13:30～15:00	
	講師	菅 智美氏(平成21年度3次隊マレーシア派遣2年間)	
	参加者数	14名	
内容	●サバ州公園局に配属され環境教育をすることが任務。環境教育の機会が少ない、スタッフの経験不足、そもそもスタッフにやる気がない等問題点はたくさんあったようですが、とりあえずやってみよう、環境教育の楽しさを知ってもらう⇒続けてやってもらう人を育てる。●国立公園であることと川を守ることを理解させるため川の環境教育を始めることを小学生対象に企画した。川と自分の生活のつながり、川とそれを育む自然の大切さに気付いてもらうこの取り組みは、菅さんがいなくなった現在も続いており小学生から地域の人へと広がっている。		

番号	13	講演タイトル	「地球にやさしい家づくり」
	日時	平成26年10月26日(金)13:30～15:00	
	講師	桜田 文昭氏 (森の音工房主宰)	
	参加者数	7名	
	内容	地球を考えた家づくり、持続可能な環境デザインを軸とした暮らしを考える。●フランスの家の平均寿命は112歳、日本の家の平均寿命は23歳。日本は建てる⇒壊す、の繰り返し(スクラップ&ビルド)●地域風土に関係ない家づくりのため長く持たなくなっている。●家の寿命を長持ちさせるために大切なことは敷地を読み解きながら家づくりをすると25年で手放したくない家が出来る。●やってはいけない家づくりでこぼこの多い家。出窓やテラスなどはオシャレで高価な家だが雨漏りの原因となる。●木にも適期があり、杉だったら25センチ～30センチが適正伐期。適正伐期をしない木はドンドン大きくなり肥満となり最終的にはパルプとなってしまふ。地元の木で家を作ることが森林の循環にもつながる。	

番号	14	講演タイトル	～手づくりの味を子どもたちに～ in温暖化防止フェア
	日時	平成26年11月9日(日)12:00～13:30	
	講師	横沢 きく氏	
	参加者数	10名	
内容	●パン工房を開設するまでの経緯●美味しいものを食べる⇒幸せを感じる時・素材のおいしさ・食の癒しの力・手づくりの味を子どもたちにということが根底にある。●食品ロス削減国民運動について、わが国では本来食べられるものまで廃棄されている「食品ロス」が年間500万～800万トン発生している。もったいないという言葉の発祥の地である日本として食品ロス削減に向けフードチェーン全体で取組んでいくため官民が連携して食品ロス削減に向けた国民運動を展開している。このことから、きくパン工房ではショックフリージングやブラストチリングを行っている。●今日の講座では食品廃棄は食材も無駄になり、それを処理するにもエネルギーや経費などが無駄になる等、食から見た環境を考える機会となりました。		

番号	15	講演タイトル	〇〇BOXを使って楽しく温暖化防止を考えよう＆IPCCってなに？ in温暖化防止フェア
	日時	平成26年11月9日(日)10:00～16:00	
	講師	川辺 弥生さん(岩手県地球温暖化防止活動推進員・環境アドバイザー)	
	参加者数	50名	
内容	〇〇BOXという新しいツールを使って地球温暖化防止について学ぶ。●今回はエネルギーの面を使って参加者の方に体験していただいた。どれだけのエネルギーがあるのか、どんなところに使われているのか、単純な積み重ねることから学ぶことが出来た。		

番号	16	講演タイトル	お家の省エネと風呂敷包み講座 in温暖化防止フェア	
	日時	平成26年11月9日(日)10:00～16:00		
	講師	八重樫 千代子(岩手県地球温暖化防止活動推進員・環境アドバイザー)		
	参加者数	30名		
内容	●風呂敷包みは体験される方がいなかったが、紙で作る小物作りはたくさんの方に参加していただくことが出来ました。紙も大切に再利用するなど、ちょっとした心がけの学びの場となったように思われる。			

番号	17	講演タイトル	省エネ講座 & エコクッキング
	日時	平成26年11月18日(木)15:00～17:00 (花巻市なはんプラザ)	
	講師	八重樫 千代子氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員・環境アドバイザー)	
	参加者数	19名	
	内容	●省エネ講座終了後エコクッキングと題して、カレー粉入りがんづきとかぼちゃのスープを作った。今回の集客は花巻市広報への掲載が間に合い定員確保することが出来た。初めてであった方たちだったが、すぐ打ち解け和気あいあいとクッキングが始まった。がんづきを蒸している間にかぼちゃのスープ作りと効率よく調理を始めまさしくエコクッキングとなった。●たくさんの方に参加していただいたおかげで、そこからグループが出来、「推進員派遣制度を利用したい」など次につながる講座となった。	

番号	18	講演タイトル	キャンドルナイトイベント
	日時	平成26年12月13日～12月14日（盛岡市歴史文化館）	
	講師	吉田 偉峰氏	
	参加者数	50名	
内容	二日間にわたり、盛岡歴史文化館にてキャンドルナイトイベント開催。講師の吉田偉峰氏はパワーポイントを使って宇宙・地球とのかかわりや環境などを説明された。また、環境パネルを展示するとともに、クイズラリーなどを行い、参加者の方にはクイズを通して環境を学んでいただくことが出来た。		

番号	19	講演タイトル	12月冬の企画～冬は環境学習交流センターでウオームシェアしよう～
	日時	平成26年12月1日～12月27日	
	講師	スタッフ	
	参加者数	100名	
内容	ミニキャンドル作り・ミニミニクリスマスツリー作り・アイーナの森探検冬休み期間を通して皆さんに楽しんでいただけるための企画を考えた。出張環境学習や訪問学習でのプログラムを普段出来ることで来館者の方には喜んで頂けたようだ。		

番号	20	講演タイトル	岩手“裏絶景”めぐり～観光地の環境対策～
	日時	平成27年2月28日(火)13:00～14:30	
	講師	Share_E(岩手大学キッズISOの5名)	
	参加者数	6名	
	内容	キッズISOプログラム中級編「地域の問題解決」というテーマから環境学習交流センター土日環境講座の集客を増すためにという課題に取り組んだ。観光地でどのような環境対策を行っているのか3か所取材(平泉中尊寺、花巻温泉愛隣館、岩泉産業開発)取材の様子をパワーポイントを使って説明。その後花巻温泉にテーマを絞り環境心得ブック作成をした。心得ブック作成は面白いと思ったが、完成まで至らなかった。	

番号	21	講演タイトル	三陸ジオパーク
	日時	平成27年3月22日(日)13:30～15:00	
	講師	関 博充氏(三陸ジオパーク推進協議会)	
	参加者数	17名	
内容	ジオパークには地球のストーリーが隠されている。地元の人がある魅力に気づいていないのでその魅力を県内外に発信したい。三陸ジオパークも認定制度があり認定されてからは4年に一度の再審査があるとのことでした。その審査を受けることによって、改善点も見つかり、徐々に良いものになっている。特にジオストーリーは重要課題で三陸全体でストーリー性を持たせてPRすることが大切であるとのこと。		

●アイーナ入居施設との団体協力

05

アイーナ館内の各センターと連携し、イベント等を効果的に開催しています。

	イベント名	三陸を応援！第9回復興バザー
	日時	平成26年6月15日（日） 10:30～15:30
	場所	いわて県民情報交流センター（アイーナ） 4階県民プラザ
	協力団体	アイーナ入居施設全体（主催：アイーナ）
内容	バザーを通して被災地を応援しようというもの。 アイーナブース：館内施設から提供された品をバザー商品として販売。収益は全額岩手災害義援金募集委員会を通し役立てる。 個人ブース：個人参加によるフリーマーケットブース。収益の一部を義援金として寄付。 被災地からの販売：被災された方々が商品を持ち込み販売。三陸各地から企業等が出展。 同時開催イベント：復興アクションvol.5～漁師が教える編み方教室 ※準備ボランティア・アイーナブース売り子として参加	

	イベント名	着物リメイクファッションショーinアイーナ復興バザー
	日時	平成26年10月5日（日） 11:30～12:30
	場所	いわて県民情報交流センター（アイーナ） 4階アイーナスタジオ
	協力団体	アイーナ入居施設全体（主催：アイーナ）
内容	復興バザーボランティア参加の他、NPO法人環境パートナーシップいわて主催で「着物リメイクファッションショーinアイーナ復興バザー」を開催（11:30～12:30）。環境アドバイザー小赤澤直子氏の指導により、着物を洋服にリメイクし、ファッションショーを行った。前回同様、当日は北日本ヘア・スタイリストカレッジの先生・生徒にヘア＆メイクで協力いただいた。	

●訪問学習

06

環境学習交流センターでは訪問学習を受け付けています。展示や体験キットを使った学習の他、クイズや工作など、楽しみながら環境について学べるプログラムを用意しています。

番号	1	団体名	盛岡市立城南小学校
	学年	5年生	
	日時	2014年5月15日(木)10:00～11:30	
	人数	85名(うち引率3名)	
内容	環境紙芝居「ももたろう」、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学、環境アドバイザーのお話		

番号	2	団体名	宮古市立亀岳小学校
	学年	1～5年生	
	日時	2014年5月22日(木)13:05～14:45	
	人数	17名(うち引率5名)	
内容	アイーナの森たんけん、新聞エコバッグづくり、自由見学		

番号	3	団体名	岩手県立盛岡となん支援学校
	学年	高等部3年生	
	日時	2014年5月30日 10:40～11:30	
	人数	5名(うち引率2名)	
内容	発電体験、地球温暖化アンケート、自由見学		

番号	4	団体名	水岳衛生組合 女性部
	学年	—	
	日時	2014年6月28日(土)9:30～11:30	
	人数	11名	
内容	キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり、環境アドバイザー・川辺弥生さんのお話		

番号	5	団体名	駅前北通1区子ども会
	学年	—	
	日時	2014年7月6日(日)9:30～11:30	
	人数	24名(うち引率9名)	
内容	牛乳パックでリサイクルハガキを作ろう、自由見学、ごみっしょんいんぽっしる		

番号	6	団体名	水道橋くるみ幼稚園たんぽぽ組
	学年	年中	
	日時	2014年7月8日(火)10:00～12:00	
	人数	57名(うち引率25名、幼児7名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん夏・かんたんver.、自由見学		

番号	7	団体名	水道橋くるみ幼稚園ゆり組
	学年	年中	
	日時	2014年7月9日(水)10:00～11:30	
	人数	55名(うち保護者、引率30名)	
内容	アイーナの森たんけん、ふうとうエコバッグづくり		

番号	8	団体名	水道橋くるみ幼稚園ばら組
	学年	年中	
	日時	2014年7月14日(月)10:00～11:40	
	人数	60名(うち保護者、引率等33名)	
内容	アイーナの森たんけん、キューブびんキャンドルづくり		

番号	9	団体名	スポーツアカデミー関
	学年	1～6年生	
	日時	2014年7月21日(月・祝)9:30～11:00	
	人数	26名(うち引率3名)	
内容	アイーナの森たんけん、キューブびんキャンドルづくり		

番号	10	団体名	金ヶ崎町街地区生涯教育センター
	学年	1～6年生、保護者	
	日時	2014年8月8日(金)10:00～11:50	
	人数	13名(うち大人6名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり、自由見学		

番号	11	団体名	一関市立千厩小学校
	学年	4年生	
	日時	2014年9月11日(木)14:45～15:10	
	人数	33名(うち引率3名)	
内容	環境学習交流センター概要説明、自由見学		

番号	12	団体名	盛岡市立高松小学校
	学年	2年生	
	日時	2014年9月16日(火)10:20～12:20	
	人数	73名(うち引率4名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	13	団体名	奥州市立佐倉河小学校
	学年	4年生	
	日時	2014年9月19日(金)11:50～12:40	
	人数	66名(うち引率3名)	
内容	紙芝居「森のおはなし」(オイスカ)、森のつみ木広場、木のおもちゃ体験、自由見学		

番号	14	団体名	滝沢市立滝沢東小学校
	学年	2年生	
	日時	2014年9月24日(水)10:30～11:30	
	人数	41名(うち引率2名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	15	団体名	奥州市立羽田小学校
	学年	4年生	
	日時	2014年9月26日(金)14:45～15:10	
	人数	29名(うち引率2名)	
内容	環境学習交流センターの概要説明、自由見学		

番号	16	団体名	盛岡市立土淵小学校
	学年	4年生	
	日時	2014年10月3日(金)9:00～10:00	
	人数	70名(うち引率3名)	
内容	環境学習交流センターの概要説明、自由見学		

番号	17	団体名	滝沢市立姥屋敷小学校
	学年	1・2年生	
	日時	2014年10月7日(火)10:00～11:10	
	人数	7名(うち引率2名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	18	団体名	達曽部児童クラブ
	学年	1年～6年	
	日時	2014年10月20日(月)10:30～12:00	
	人数	30名(うち引率4名)	
内容	アイーナの森たんけん、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	19	団体名	盛岡市立松園小学校
	学年	3年生	
	日時	2014年10月24日(金)13:30～15:00	
	人数	60名(うち引率4名)	
内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	20	団体名	台太郎保育園
	学年	園児	
	日時	2014年10月31日(金)10:00～11:00	
	人数	18名(うち引率3名)	
内容	アイーナの森たんけん・秋 簡単ver.、自由見学		

番号	21	団体名	矢巾町立徳田小学校
	学年	5年生	
	日時	2014年11月5日(水)12:50～13:50	
	人数	35名(うち引率3名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学		

番号	22	団体名	北上市立立花小学校
	学年	5年生	
	日時	2014年11月12日(水)10:00～11:00	
	人数	22名(うち引率3名)	
内容	地球温暖化クイズ、もてるかな?～エネルギーのかばん～、自由見学(ワークシート記入)、質疑応答		

番号	23	団体名	盛岡市立仙北小学校
	学年	2年生	
	日時	2014年11月13日(木)9:30～11:20	
	人数	121名(うち引率5名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	24	団体名	盛岡市中央公民館
	学年	—	
	日時	2014年11月15日(土)10:00～11:30	
	人数	13名(職員2名、盛岡市環境企画課職員2名、一般9名)	
内容	環境学習交流センターの紹介、自由見学		

番号	25	団体名	下沼宮内自治振興会・沼宮内公民館
	学年	一般	
	日時	2014年11月21日(金)12:55～15:00	
	人数	26名	
内容	岩手県地球温暖化防止活動推進員・川辺弥生さんのお話、環境学習交流センター事業説明、自由見学		

番号	26	団体名	盛岡市建設部交通政策課
	学年	一般・市職員	
	日時	2014年11月30日(日)14:00～15:00	
	人数	44名	
内容	環境学習交流センター事業説明、自由見学		

番号	27	団体名	上厨川子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2014年12月21日(日)10:00～11:30	
	人数	33名(うち大人15名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん		

番号	28	団体名	久保公民館 青少年学級 ～わくわくクラブ～
	学年	1～6年	
	日時	2015年1月16日(金)13:40～15:15	
	人数	23名(うち引率・大人9名)	
内容	環境紙芝居「ももたろう」、キューブびんキャンドルづくり、ふうとうエコバッグづくり、自由見学		

番号	29	団体名	二戸市立仁左平小学校
	学年	5年	
	日時	2015年1月26日(月)13:40～14:00	
	人数	12名(うち引率2名)	
内容	自由見学		

番号	30	団体名	岩手町立久保小学校
	学年	5・6年生	
	日時	2015年2月9日(月)11:20～13:40	
	人数	7名(うち引率2名)	
	内容	もてるかな?～エネルギーのかばん～、フードマイレージ、岩手県の取組み紹介(防ごう隊、身近な再エネ施設など)、ふりかえり、質疑応答、CO2ダイエットいわて倶楽部紹介	

番号	31	団体名	ボーイスカウト盛岡5団
	学年	1年生、幼児、大人	
	日時	2015年3月15日(日)10:40～11:20	
	人数	26名(うち引率10名)	
内容	環境紙芝居「ちきゅうをすくえ」、自由見学		

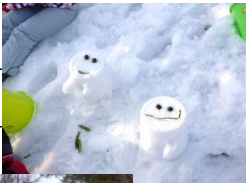
●いわてこどもエコクラブネットワークの構築

県内で活動するこどもエコクラブ会員の活動を支援したり、クラブ同士の交流の場を設けたりしながら、ネットワークの構築を目指します。

07

こどもエコクラブ交流会 … 県内のクラブ同士の交流と子供達の自然体験の場として年2回開催しています。

1		エコクラブ交流会in森のこだま館 『山のめぐみ”秋”体感ツアー』		
	日時	2014年10月18日(土)10:00～16:00		
	場所	いわて体験交流施設 平庭高原体験学習館「森のこだま館」		
	参加者数	県内エコクラブ3組 23名 岩手県立大学(ボランティア)6名 計29名		
	講師	谷藤 長利 氏(岩手県シェアリングネイチャー協会) 森のこだま館スタッフの皆さん		
内 容	●11:00～12:00 ネイチャーゲーム ●12:00～12:40 昼食 ●12:40～13:30 自然散策 ●13:30～16:00 山ぶどう狩り・ジャム作り体験			
				

2		こどもエコクラブ交流会in国立岩手山青少年交流の家 『冬を遊ぼう！雪を楽しもう！』		
	日時	2014年2月7日(土)12:00 ～ 8日(日)13:00		
	場所	国立岩手山青少年交流の家(テンパーク)		
	参加者数	県内エコクラブ2組 一般親子1組 計30名		
	講師	大友 晃 氏(環境アドバイザー)		
内 容	一日目			
	●12:00～13:00 昼食 ●13:30～16:30 野外レク(雪遊び・雪像作り) ●17:30～18:30 夕食 ●18:30～22:00 入浴・フリータイム等			
内 容	二日目			
	●6:00～9:00 起床・清掃・朝食等 ●9:00～12:00 そり遊び 等 ●12:00～13:00 昼食・解散			
				

こどもエコクラブNEWSいわて … 交流会や県内の活動の様子、イベント情報などを年2回発信しています。

Vol.19		●平成26年11月発行 ・エコクラブ交流会in森のこだま館『山のめぐみ”秋”体感ツアー』～交流会スナップ・みんなの感想～ ・みんなで考えよう“地球温暖化” おうちで簡単エコ活動 ・県内のエコクラブの紹介 遠野市:古道下・要害エコクラブさん ・環境学習交流センターから ・2014年秋のイベント情報
Vol.20		●平成27年3月発行 ・春の訪れを感じてみよう！ ・県内エコクラブの紹介 ・環境学習交流センターから ・2015年春のイベント情報

●環境アドバイザーの派遣

県民の方が環境問題に関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として環境アドバイザーを派遣しています。

08

実施日	4/6(日)	主催者	奥州市牛の博物館	アドバイザー	川田 昌代
		対象	30名		
研修会		白鳥館遺跡野草観察会			
テーマ		自然観察(白鳥館遺跡)			
内容		・自然観察 ・植物の性質と利用 ・白鳥館遺跡の歴史			

実施日	4/10(木)	主催者	大槌第7仮設自治会サークル「ひまわりの会」	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	4名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服と小物作り			

実施日	4/16(水)	主催者	中村仮設 手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	10名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服と小物作り			



実施日	4/25(金)	主催者	奥州市地域婦人団体協議会	アドバイザー	建部 信
		対象	42名		
研修会		奥州市地域婦人団体協議会総会			
テーマ		食の安全			
内容		パンとうどんと化学物質			

実施日	4/26(土)	主催者	盛岡市環境企画課	アドバイザー	近谷 正広
		対象	40名		
研修会		盛岡市環境学習講座			
テーマ		ネイチャーゲーム			
内容		ネイチャーゲーム指導			



実施日	5/8(木)	主催者	大槌第7仮設自治会サークル「ひまわりの会」	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	6名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服と小物作り			

実施日	5/10(土)	主催者	田村産婦人科医院	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	50名		
研修会		沢内心と体のバランス塾			
テーマ		環境・エコと体・心について			
内容		・アロマのハンドマッサージ ・環境と体に及ぼす影響			

実施日	5/14(水)	主催者	中村仮設 手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	9名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服と小物作り			

実施日	5/15(木)	主催者	衣川地区振興会	アドバイザー	建部 信
		対象	14名		
研修会		アテルイ体操／講話「ポイ捨ては環境破壊につながる」			
テーマ		ゴミ問題			
内容		ポイ捨ては環境破壊につながる			

実施日	5/20(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	8名		
研修会		せんまや里山塾 リフォームコース			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		・リフォーム作品例の展示 ・リフォーム実習			

実施日	5/26(月)	主催者	釜石市立釜石公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	20名		
研修会		釜石公民館 いきいき広場 「衣類のリメイク講座」			
テーマ		古着のリメイク			
内容		リメイク実習			



実施日	5/31(土)	主催者	イオン盛岡チアーズクラブ	アドバイザー	古川 英治
		対象	10名		
研修会		チアーズクラブ定期活動			
テーマ		野菜の育て方			
内容		・プランターへの苗の植え方 ・環境についての講義			

実施日	6/3(火)	主催者	滝沢市立鵜飼小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	81名		
研修会		鵜飼小4年総合の学習「鵜飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査の意義や方法 ・調査と記録			

実施日	6/3(火)	主催者	滝沢市立鵜飼小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	81名		
研修会		鵜飼小4年総合の学習「鵜飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査の意義や方法 ・調査と記録			

実施日	6/8(日)	主催者	一関市立山目公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	11名		
研修会		親子探検ツアー～配志和神社の歴史と蘭梅山の自然観察～			
テーマ		自然観察(蘭梅山)			
内容		自然観察			

実施日	6/9(月)	主催者	釜石市立釜石公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	20名		
研修会		釜石公民館 いきいき広場 「衣類のリメイク講座」			
テーマ		古着のリメイク			
内容		リメイク実習			



実施日	6/11(火)	主催者	葛巻町立江刈小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	35名		
研修会		江刈小学校の植生を調べ			
テーマ		自然観察			
内容		校庭の雑草群の記録、標本作成等			

実施日	6/11(水)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	83名		
研修会		鶴飼小4年総合の学習「鶴飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査の意義や方法 ・調査と記録			

実施日	6/11(水)	主催者	滝沢市立鶴飼小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	83名		
研修会		鶴飼小4年総合の学習「鶴飼を流れる水を調べよう」			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査の意義や方法 ・調査と記録			

実施日	6/12(木)	主催者	大槌第7仮設自治会サークル「ひまわりの会」	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	6名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服と小物作り			

実施日	6/12(木)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	56名		
研修会	奥州市小中学校における環境学習事業				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査				



実施日	6/13(金)	主催者	金ヶ崎町商工会	アドバイザー	千葉 裕
		対象	56名		
研修会		金ヶ崎町企業クラブ・金ヶ崎町商工会工業振興委員会合同研修			
テーマ		生物多様性			
内容		生物多様性の意義、保全の重要性			

実施日	6/17(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	29名		
研修会		せんまや里山塾 リフォームコース			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		・リフォーム作品例の展示 ・リフォーム実習			

実施日	6/19(木)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	24名		
研修会	奥州市小中学校における環境学習事業				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査				



実施日	6/23(月)	主催者	釜石市立釜石公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	16名		
研修会		釜石公民館 いきいき広場 「衣類のリメイク講座」			
テーマ		古着のリメイク			
内容		リメイク実習			



実施日	6/23(月)	主催者	一関市立磐清水小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	10名		
研修会		10年後20年後100年後まで残したい川・森・星空について、見よう！感じよう！考えよう！①			
テーマ		自然観察、水質実験			
内容		森の動植物の多様さ、川に親しむ活動			

実施日	6/23(月)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	29名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			



実施日	6/24(火)	主催者	大槌町立大槌小学校4年生 大槌川上流チーム	アドバイザー	加藤 直子
		対象	22名		
研修会		4年生総合的な学習の時間「大槌の環境まもり隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	6/24(火)	主催者	大槌町立大槌小学校4年生 小鎚川上流チーム	アドバイザー	臼澤 良一
		対象	21名		
研修会		4年生総合的な学習の時間「大槌の環境まもり隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	6/24(火)	主催者	矢巾町立徳田小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	33名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	6/24(火)	主催者	聖パウロ幼稚園	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	146名		
研修会	竹を使って流しそうめんて自然の恵みを体験				
テーマ	自然に親しむ				
内容	・竹のお話 ・流しそうめん体験				

実施日	6/26(木)	主催者	一関市立弥栄公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	18名		
研修会		春の自然観察会IN須川高原			
テーマ		自然観察(須川高原周辺)			
内容		・イワカガミ湿地、シラタマノキ湿地の観察 ・須川湖周辺の散策、植物観察			

実施日	6/26(木)	主催者	西和賀町建設課	アドバイザー	瀬川 強
		対象	42名		
研修会		公共工事に伴う希少動植物の移植作業及び講話			
テーマ		環境保全			
内容		公共工事に伴う希少植物の移植作業、指導等			





実施日	6/26(木)	主催者	西和賀町建設課	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	42名		
研修会		公共工事に伴う希少動植物の移植作業及び講話			
テーマ		環境保全			
内容		公共工事に伴う希少植物の移植作業、指導等			

実施日	6/26(木)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	57名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			





実施日	6/27(金)	主催者	宮古市立亀岳小学校	アドバイザー	菅原 省司
		対象	3名		
研修会		田代川の自然環境調査			
テーマ		自然観察(宮古野外活動センター)			
内容		・田代に生息する蝶や北極での体験のお話 ・ネイチャーゲーム			

実施日	6/27(金)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	36名		
研修会		少年少女学級白山わい・わい塾「ホタル観察会」			
テーマ		自然観察(黒岩地区交流センター、四十九里、根岸)			
内容		ホタルのお話と観察			

実施日	6/28(土)	主催者	平泉メビウスの会	アドバイザー	瀬川 強
		対象	12名		
研修会		森林学習会			
テーマ		自然観察(湯川沼)			
内容		ブナ林の散策と森林の役割のお話			



実施日	6/28(土)	主催者	水岳衛生組合女性部	アドバイザー	川辺 弥生
		対象	11名		
研修会		水岳衛生組合女性部研修会			
テーマ		ゴミ減量			
内容		ゴミの減量方法、風呂敷講座			

実施日	6/30(月)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	69名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	6/30(月)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	69名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	6/30(月)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	69名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	7/2(水)	主催者	一関市立狐禅寺公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	27名		
研修会		高齢者学級・千歳大学「自然観察会」			
テーマ		自然観察(須川湿地～昭和湖)			
内容		自然保護、自然観察に関する助言			

実施日	7/2(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	21名		
研修会		1学年第2回総合的学習の時間(山のコース)			
テーマ		自然観察(湯川沼)			
内容		西和賀の自然について			



実施日	7/2(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	21名		
研修会		1学年第2回総合的学習の時間(山のコース)			
テーマ		自然観察(湯川沼)			
内容		西和賀の自然について			

実施日	7/2(水)	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	40名		
研修会		1学年第2回総合的学習の時間(川のコース)			
テーマ		自然観察・水生生物調査			
内容		・和賀川流域の気象や生物、自然についての講義 ・水生生物調査			

実施日	7/3(木)	主催者	葛巻町立江刈小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	14名		
研修会		馬淵川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		馬淵川の水生生物調査			

実施日	7/4(金)	主催者	八幡平市立平舘小学校第4学年	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	17名		
研修会		赤川の環境を調べよう～水生生物調査を通して～			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	7/11(金)	主催者	もりおか老人大学土淵分校	アドバイザー	粒針 文子
		対象	16名		
研修会		もりおか老人大学土淵分校 第3回分校講座			
テーマ		食と環境問題			
内容		食と環境、放射線について			

実施日	7/12(土)	主催者	北上市生活環境部環境課	アドバイザー	遠藤 政一
		対象	19名		
研修会		自然探索会～羽山に登ろう～			
テーマ		自然観察(岩沢～羽山)			
内容		羽山登山、自然観察			

実施日	7/13(日)	主催者	盛岡市浜民公民館	アドバイザー	豊留 雄二
		対象	4名		
研修会		公民館講座 成人教育「ドリームキャッチャーを作ろう」			
テーマ		ドリームキャッチャー作り			
内容		・ネイティブアメリカンの自然観について ・ドリームキャッチャー作り			

実施日	7/15(火)	主催者	岩泉町立門小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	19名		
研修会		3,4年生水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	7/15(火)	主催者	雫石町立御明神小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	20名		
研修会		竜川の水質調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		・標本を使った事前説明 ・水質調査			

実施日	7/16(水)	主催者	岩泉町立釜津田中学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	11名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査 ・川原の自然観察			

実施日	7/19(土)	主催者	一関市立磐清水小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	10名		
研修会		10年後20年後100年後まで残したい川・森・星空について、見よう！感じよう！考えよう！②			
テーマ		自然観察、水質実験			
内容		森の動植物の多様さ、川に親しむ活動			

実施日	7/19(土)	主催者	岩手自然ガイド協会設立準備会	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	18名		
研修会		少年少女ホタルウォッチング			
テーマ		星空観察			
内容		・ホタルの光と夜空の星の光の共通点 ・宇宙の中における地球、人間の位置			



実施日	7/19(土)	主催者	岩手県立県北青少年の家	アドバイザー	高橋 正一
		対象	47名		
研修会		主催事業サマーにこにこキャンプ「星空観察会」			
テーマ		星空観察			
内容		太陽系惑星や夏の星座について			

実施日	7/22(火)	主催者	一戸町立一戸南小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	10名		
研修会		水生生物による馬淵川の水質調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	7/23(水)	主催者	葛巻町立吉ヶ沢小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	8名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	7/26(土)	主催者	茂市地区教育振興運動実践協議会	アドバイザー	水木 高志
		対象	58名		
研修会		親子川遊び会			
テーマ		川遊び体験			
内容		・ライフジャケットの正しい着方 ・川流れ体験			

実施日	7/27(日)	主催者	八幡平市立大更コミュニティセンター	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	50名		
研修会		山後資源保全組合、山後子供会 生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			



実施日	7/28(月)	主催者	一関学習交流館	アドバイザー	千田 典文
		対象	38名		
研修会		「あこおき子ども広場」夏休み特別プログラム 栗駒山登山			
テーマ		自然観察(栗駒山→須川高原)			
内容		・登山の基本知識 ・高山植物、野鳥、生き物の説明			

実施日	7/29(火)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	8名		
研修会		エコにつながる編物講習			
テーマ		食と環境			
内容		・環境や食品が及ぼす体内の変化 ・エコにつながる編み物の編み方			

実施日	7/31(水)	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	23名		
研修会		少年少女学級白山わい・わい塾「水辺の生物調査」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/2(土)	主催者	西和賀町沢内地区保育所保護者会連合会	アドバイザー	佐井 守
		対象	115名		
研修会		第36回西和賀町保育所保護者会連合会 ちびっこのつどい			
テーマ		水生生物調査			
内容		川遊びと水生生物調査			

実施日	8/2(土)	主催者	安俵子供会育成会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	59名		
研修会		安俵地域水質及び生き物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		・用水路、ため池の水質調査 ・生き物調査			

実施日	8/2(土)	主催者	西和賀町沢内地区保育所保護者会連合会	アドバイザー	米澤 大介
		対象	115名		
研修会		第36回西和賀町保育所保護者会連合会 ちびっこのつどい			
テーマ		水生生物調査			
内容		川遊びと水生生物調査			

実施日	8/2(土)	主催者	沢内一北地区子供会	アドバイザー	佐井 守
		対象	50名		
研修会		夏休み親子行事			
テーマ		川遊び			
内容		川遊び			

実施日	8/2(土)	主催者	沢内一北地区子供会	アドバイザー	米澤 大介
		対象	50名		
研修会		夏休み親子行事			
テーマ		川遊び			
内容		川遊び			

実施日	8/6(水)	主催者	盛岡市立下小路中学校 科学部	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	10名		
研修会		中津川の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		中津川にすむ水生生物			

実施日	8/6(水)	主催者	永井地区まちづくりの会永井せせらぎ隊	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	50名		
研修会		水生生物観察会			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/8(金)	主催者	金ヶ崎町生活環境課	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	15名		
研修会		永沢川の端から端までイッテQ			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査 ・永沢川の生き物地図作り			

実施日	8/9(土)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	49名		
研修会		森川海体験交流・親子体験ツアー			
テーマ		川遊び体験			
内容		・水生生物調査 ・川流れ体験			



実施日	8/16(土)	主催者	虫っこ音楽隊	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	13名		
研修会	自然観察会				
テーマ	自然観察(一関市萩荘)				
内容	・バードコールと小枝の笛の作成 ・自然観察				

実施日	8/17(日)	主催者	あこおぎ子ども広場(一関学習交流館)	アドバイザー	千田 典文
		対象	53名		
研修会		「あこおぎ子ども広場」夏休み特別プログラム 沢のぼり探検			
テーマ		自然観察(真湯温泉付近)			
内容		・沢登りの基礎知識と体験 ・自然観察			

実施日	8/20(水)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	102名		
研修会		「川の役割と生物」川体験事前研修			
テーマ		水生生物調査			
内容		川の役割、環境保全についての講義			

実施日	8/22(金)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	8名		
研修会		エコにつながる編物講習			
テーマ		食と環境			
内容		・病気と運動、薬、サプリメントについて ・エコにつながる編み物			

実施日	8/22(金)	主催者	金ヶ崎町立西小学校	アドバイザー	大内 浩生
		対象	13名		
研修会		身近な環境を調べよう			
テーマ		水生生物調査			
内容		・北上川の水質 ・環境を守るために大切にしていること			

実施日	8/25(月)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	37名		
研修会		「川の役割と生物」川体験			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/25(月)	主催者	一関市立室根西小学校4年生	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	20名		
研修会		川へ行こう			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			



実施日	8/25(月)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	12名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			



実施日	8/26(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	69名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/26(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	69名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/26(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	6名		
研修会		平成26年度せんまや里山塾 リフォームコース			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		・リフォーム作品例の展示 ・リフォーム実習			





実施日	8/26(火)	主催者	一関市役所東山支所市民課	アドバイザー	千田 典文
		対象	60名		
研修会		いちのせき元気な地域づくり事業「川の学校」			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査 ・ヤマメの放流			

実施日	8/26(火)	主催者	奥玉公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	21名		
研修会		奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」事前学習会			
テーマ		水生生物調査			
内容		事前学習として ・川にすんでいる生き物について ・奥玉の川と他の川の違い ・きれいな川を守るには			



実施日	8/26(火)	主催者	花巻市市民生活部生活環境課	アドバイザー	田村 麗丘
		対象	25名		
研修会		市内花壇見学バスツアー			
テーマ		環境保全			
内容		・花壇見学 ・景観づくりについて			





実施日	8/27(水)	主催者	一関市立室根東小学校	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	27名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/27(水)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	37名		
研修会		「川の役割と生物」川体験			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/27(水)	主催者	盛岡立城南小学校	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	32名		
研修会		岩山散策をしよう！			
テーマ		自然観察(岩山)			
内容		岩山の自然について			

実施日	8/27(水)	主催者	盛岡立城南小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	32名		
研修会		中津川の水生生物調査をしよう！			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/28(木)	主催者	一関市立老松小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	13名		
研修会		宿泊学習(須川岳登山)			
テーマ		自然観察			
内容		・登山の基礎知識と指導 ・動植物などの自然環境や須川岳のようす			

実施日	8/28(木)	主催者	雫石町立上長山小学校	アドバイザー	菊池 智
		対象	14名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		・水生生物調査 ・雫石や岩手の河川について			

実施日	8/29(金)	主催者	奥玉公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	21名		
研修会	奥玉少年自然奉仕体験講座「川の探検」第1回				
テーマ	水生生物調査				
内容	水生生物調査				



実施日	8/29(金)	主催者	紫波町立赤石小学校4年生	アドバイザー	河野 豊
		対象	67名		
研修会		滝名川の水生生物調査隊			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	8/29(金)	主催者	紫波町立赤石小学校4年生	アドバイザー	望月 達也
		対象	67名		
研修会		滝名川の水生生物調査隊			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/1(月)	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	37名		
研修会		「川の役割と生物」川体験			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/1(月)	主催者	一関市むろね生活教室と工夫展実行委員会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	31名		
研修会		エコな活動 着物リフォーム教室			
テーマ		着物リメイク			
内容		古着のリフォームによるエプロン、帽子、ズボン等の作成			



実施日	9/1(月)	主催者	岩泉町立中沢小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	12名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/2(火)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	37名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			





実施日	9/2(火)	主催者	葛巻町立小屋瀬小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	24名		
研修会		奥州市環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/3(水)	主催者	江釣子地区交流センター	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	14名		
研修会		センター講座「環境(ECO)講座」			
テーマ		衣類のリフォーム			
内容		・手ぬぐい帽の作り方 ・環境(地球温暖化)のお話			

実施日	9/3(水)	主催者	岩泉町立国見小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	6名		
研修会		「ふるさとの川を知ろう」水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/3(水)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	99名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/3(水)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	川田 昌代
		対象	99名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/3(水)	主催者	奥州市生活環境課	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	99名		
研修会		奥州市小中学校における環境学習事業			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/4(木)	主催者	金ヶ崎町立三ヶ尻小学校	アドバイザー	大内 浩生
		対象	32名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/5(金)	主催者	猿沢公民館	アドバイザー	若生 和江
		対象	29名		
研修会		猿沢公民館成人講座「野菜のじかん」			
テーマ		エコクッキング			
内容		なべぼうしを使った料理方法			

実施日	9/6(土)	主催者	笹谷地域農地保全管理組合	アドバイザー	千田 典文
		対象	15名		
研修会		笹谷の小川 生き物調査会			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			



実施日	9/6(土)	主催者	オーガニックフェスタinいわて2014実行委員会	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	200名		
研修会		リユース活動ワークショップ			
テーマ		3R(リユース)			
内容		イベント内でのリユース食器利用			

実施日	9/7(日)	主催者	オーガニックフェスタinいわて2014実行委員会	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	200名		
研修会		リユース活動ワークショップ			
テーマ		3R(リユース)			
内容		イベント内でのリユース食器利用			

実施日	9/8(月)	主催者	葛巻町立葛巻小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	13名		
研修会		馬淵川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		調査方法や水生生物の特徴			

実施日	9/8(月)	主催者	宮古市中央公民館	アドバイザー	菅原 省司
		対象	21名		
研修会		ネイチャーライフ体験講座「中秋のお月見ウォーク」			
テーマ		自然観察(浄土ヶ浜周辺、館ヶ崎展望台～奥浄土ヶ浜)			
内容		自然観察			

実施日	9/9(火)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	8名		
研修会		エコにつながる編物講習			
テーマ		食と環境			
内容		・環境や食品が及ぼす体内の変化 ・エコにつながる編み物の編み方			

実施日	9/10(水)	主催者	雫石町立安庭小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	12名		
研修会		総合的な学習の時間を利用した「水生生物調査」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/16(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	7名		
研修会		平成26年度せんまや里山塾 リフォームコース			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		・リフォーム作品例の展示 ・リフォーム実習			



実施日	9/16(火)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	8名		
研修会		エコにつながる編物講習			
テーマ		食と環境			
内容		・環境や食品が及ぼす体内の変化 ・エコにつながる編み物の編み方			

実施日	9/17(水)	主催者	都南公民館	アドバイザー	木村 廣子
		対象	14名		
研修会		市民のための環境セミナー			
テーマ		循環型社会について			
内容		・地球全体から見た環境 ・家庭でできる身近なエコ			

実施日	9/18(木)	主催者	一関水と緑を守る会	アドバイザー	佐藤 良平
		対象	30名		
研修会		一関水と緑を守る会学習会			
テーマ		外来植物			
内容		外来植物とその対策			

実施日	9/18(木)	主催者	九戸村教育委員会 生涯学習班	アドバイザー	木村 廣子
		対象	19名		
研修会		生涯学習アカデミー 創作活動			
テーマ		地球温暖化、工作体験			
内容		・地球温暖化の現状について ・牛乳パックを使った「ペン立て」作成			



実施日	9/19(金)	主催者	釜石市働く婦人の家	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	16名		
研修会		後期定期講座「衣類のリメイク講座」			
テーマ		衣類のリメイク			
内容		衣類のリメイク実習			

実施日	9/21(日)	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	12名		
研修会		川のいきもの調べ			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			



実施日	9/23(火)	主催者	愛編む宮古	アドバイザー	粒針 文子
		対象	8名		
研修会		エコにつながる編物講習			
テーマ		食と環境			
内容		・環境や食品が及ぼす体内の変化 ・エコにつながる編み物の編み方			

実施日	9/24(水)	主催者	釜石市働く婦人の家	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	15名		
研修会		後期定期講座「衣類のリメイク講座」			
テーマ		衣類のリメイク			
内容		衣類のリメイク実習			



実施日	9/24(水)	主催者	一戸町立一戸小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	32名		
研修会		水生生物による馬淵川の水質調査			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/29(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	69名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/29(火)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	69名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	9/30(水)	主催者	一関市立弥栄公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	17名		
研修会		秋の自然観察会IN八幡平			
テーマ		自然観察(八幡平国立公園)			
内容		自然観察、ナナカマドやアオモリトドマツ等			

実施日	10/2(木)	主催者	釜石市働く婦人の家	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	14名		
研修会		後期定期講座「衣類のリメイク講座」			
テーマ		衣類のリメイク			
内容		衣類のリメイク実習			

実施日	10/4(土)	主催者	株式会社熊谷工務店	アドバイザー	五ノ井 稔
		対象	18名		
研修会		株式会社熊谷工務店 平成26年度労務安全大会			
テーマ		環境マネジメントシステム			
内容		・建設業における環境マネジメントシステム ・エコアクション21について			

実施日	10/7(火)	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	6名		
研修会		平成26年度せんまや里山塾 リフォームコース			
テーマ		古着のリフォーム			
内容		・リフォーム作品例の展示 ・リフォーム実習			



実施日	10/14(火)	主催者	西和賀町立沢内小学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	24名		
研修会	森林学習				
テーマ	自然観察(沢内小学校裏山)				
内容	・樹木や葉の特徴 ・キノコや鳥のお話 ・どんぐり拾い				

実施日	10/18(土)	主催者	盛岡医療福祉専門学校	アドバイザー	豊留 雄二
		対象	25名		
研修会		「レクリエーション実践」授業 児童の野外活動体験			
テーマ		野外活動			
内容		児童のレクリエーション体験			

実施日	10/22(水)	主催者	釜石市立鶴住居公民館	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	10名		
研修会		実年ひろば「おしゃれに古着リフォーム・リメイク講座」			
テーマ		古着のリメイク			
内容		手ぬぐい帽子的作り方			

実施日	10/22(水)	主催者	一関市立厳美公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	22名		
研修会		秋の自然観察会IN八幡平			
テーマ		自然観察(八幡平)			
内容		植物観察、焼走り散策			

実施日	10/22(水)	主催者	中村仮設 手芸教室	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服と小物作り			

実施日	10/22(水)	主催者	紫波町立日詰小学校	アドバイザー	吉田 偉峰
		対象	60名		
研修会		太陽・星を観察する会			
テーマ		星空観察			
内容		・望遠鏡の使い方 ・太陽や日中の星の観察			

実施日	10/23(木)	主催者	大槌第7仮設 自治会サークル「ひまわりの会」	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	5名		
研修会		着物リメイク研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		古い着物を利用した洋服と小物作り			

実施日	10/26(日)	主催者	和賀川の清流を守る会	アドバイザー	佐井 守
		対象	19名		
研修会		和賀川流域自然探索会			
テーマ		自然散策(西和賀町湯川沼)			
内容		・熊の生態 ・湯川沼の歴史、動植物の生態系			



実施日	10/31(金)	主催者	雫石町環境対策課	アドバイザー	櫻田 文昭
		対象	15名		
研修会	平成26年度町民環境講座				
テーマ	家づくり				
内容	家づくりの要素、地域ならではの良さ				



実施日	11/1(土)	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	10名		
研修会	イワナと学ぼう！				
テーマ	川魚について				
内容	ヤマメやイワナ、アユの観察と生態について				



実施日	11/2(日)	主催者	田村産婦人科医院	アドバイザー	鈴木 千里
		対象	20名		
研修会		沢内心と体のバランス塾			
テーマ		化学物質			
内容		生活用品に入っている化学物質について			

実施日	11/5(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	68名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	11/5(水)	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	68名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査			
内容		水生生物調査			

実施日	11/5(水)	主催者	釜石市立鶴住居公民館	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	7名		
研修会		実年ひろば「おしゃれに古着リフォーム・リメイク講座」			
テーマ		古着のリメイク			
内容		着物生地を使ったかばんの作成			

実施日	11/6(木)	主催者	NPO法人まゐたかた	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	10名		
研修会		和服リメイク講習会			
テーマ		古着のリメイク			
内容		古着のリメイク実習			



実施日	11/19(水)	主催者	釜石市立鶴住居公民館	アドバイザー	八重樫 千代子
		対象	7名		
研修会		実年ひろば「おしゃれに古着リフォーム・リメイク講座」			
テーマ		古着のリメイク			
内容		着物生地を使ったかばんの作成(続き)とネクタイの花飾りの作成			

実施日	11/24(月)	主催者	一関地球温暖化対策地域協議会	アドバイザー	千田 典文
		対象	13名		
研修会		eco検定受験講習会			
テーマ		eco検定、生物について			
内容		・生物多様性、自然共存社会 ・地球環境問題 ・化学物質			

実施日	11/30(日)	主催者	ふだいまるごと元気市実行委員会	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	60名		
研修会		ふだいまるごと元気市			
テーマ		バームクーヘン作り			
内容		・野外活動におけるバームクーヘンの作り方 ・火の取り扱いについて ・野外炊事の楽しみ方。			

実施日	12/19(金)	主催者	久慈市衛生班連合会	アドバイザー	葛巻 祐二
		対象	62名		
研修会		地球温暖化対策・資源循環推進研修会			
テーマ		異常気象と地球温暖化			
内容		これまで継続して調査、記録してきた久慈市内の気温や植物の開花などについて			

実施日	12/19(金)	主催者	久慈市衛生班連合会	アドバイザー	菅沼 賢治
		対象	62名		
研修会		地球温暖化対策・資源循環推進研修会			
テーマ		早池峰に魅せられて			
内容		早池峰山の環境美化についての活動事例			

実施日	1月24日	主催者	大船渡市立中央公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	17名		
研修会		平成26年度立根地区地域再生支援文化活動事業			
テーマ		着物リフォーム			
内容		古着や着物生地を利用したつんぬき“ねこ”作り			

実施日	1月28日	主催者	岩手町立一方井公民館	アドバイザー	木村 廣子
		対象	11名		
研修会		第4回女性学級環境講座「エコクッキング」			
テーマ		エコクッキング			
内容		豆腐作りで出るおからを使用したレシピ			

実施日	1月31日	主催者	大船渡市立中央公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	17名		
研修会		平成26年度立根地区地域再生支援文化活動事業			
テーマ		着物リフォーム			
内容		古着や着物生地を利用したつんぬき“ねこ”作り			

実施日	2月17日	主催者	花巻市総合政策部松園振興センター	アドバイザー	菅沼 賢治
		対象	26名		
研修会		松園ゆうゆう学級			
テーマ		山岳ボランティアを通じて感じた事			
内容		早池峰山における取組			

実施日	2月18日	主催者	岩手町立一方井公民館	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	9名		
研修会		女性学級「着物のリメイク講座」			
テーマ		着物リメイク			
内容		着物をリメイクした洋服作り			

実施日	2月28日	主催者	八幡平市立寺田コミュニティセンター	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	58名		
研修会		七時雨大学閉講式			
テーマ		着物リメイク			
内容		夢灯りや着物リメイクのお話、ファッションショー			





●出張環境学習会

環境学習広報車『エコカーゴ』に環境学習キット等を積んで、県内のイベント・学校の授業等に出張しています。

09

番号	1	イベント名等	第7回盛岡星まつり サイドイベント いわて星空フェスタ2014
	主催団体	M.S.F盛岡星まつり事務局	
	日時	2014年4月19日(土)～20日(日)10:00～16:00	
	場所	盛岡市 イオンモール盛岡南	
	参加者数	約560名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:テント内展示(発電体験、各種パネル展示、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集)	

番号	2	イベント名等	第43回もりおか環境緑花まつり
	主催団体	もりおか環境緑化まつり実行委員会	
	日時	2014年4月25日(金)～27日(日)10:00～16:00	
	場所	盛岡市 盛岡城跡公園	
	参加者数	約850名	
	内容	テーマ:エネルギー・節電、自然体験 内容:クイズラリー、エネルギーコーナー(発電体験キット、ソーラークッカー湯沸し実演)、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、パネル各種、資料配布、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のつみ木広場	

番号	3	イベント名等	肴町子どもフェスティバル
	主催団体	肴町子どもフェスティバル実行委員会	
	日時	2014年5月5日(日)11:00～15:00	
	場所	盛岡市 ホットライン肴町アーケード内	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、どんぐりつまみ、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のつみ木広場、木の実のマラカス、切り株の腰掛、関連図書の紹介、資料配布		

番号	4	イベント名等	第14回 馬っこフェスタ
	主催団体	馬っこパーク・いわて	
	日時	2014年5月11日(日)10:00～15:00	
	場所	滝沢市 馬っこパーク・いわて	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、どんぐりつまみ、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のつみ木広場、切り株の腰掛、関連図書の紹介、資料配布		

番号	5	イベント名等	りんごの花まつりファイナル
	主催団体	柳沢いいものまるとネットワーク	
	日時	2014年5月17日(土)10:00～15:00	
	場所	うわのりんご園	
	参加者数	60名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、木の木琴、森のつみ木広場、切り株の腰掛	

番号	6	イベント名等	菜の花公開2014
	主催団体	東北農業研究センター	
	日時	2014年5月18日(日)9:00～16:00	
	場所	盛岡市 東北農業研究センター	
	参加者数	約300名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、どんぐりつまみ、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のつみ木広場、切り株の腰掛		

番号	7	イベント名等	2014緑のフェスティバル
	主催団体	みどりを守り育てる岩手県民会	
	日時	2014年5月25日(日)10:00～15:00	
	場所	盛岡市 中津川河川敷	
	参加者数	約300名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、木の木琴、森のつみ木広場、切り株の腰掛、関連図書の紹介、資料配布		

番号	8	イベント名等	高森高原まつり
	主催団体	高森高原まつり実行委員会	
	日時	2014年6月1日(日) 10:30～14:30	
	場所	高森高原レストハウス(一戸町)	
	参加者数	126名	
内容	テーマ:水・大気の保全、地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:発電体験(手回し発電、自転車発電)、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、木のコーナー(木琴、森のつみ木広場、さわってみよう)		

番号	9	イベント名等	2014花と緑のまつり(1日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2014年6月6日(金)10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約80名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう、木の木琴、センター図書紹介		

番号	10	イベント名等	2014花と緑のまつり(2日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2014年6月7日(土) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう		

番号	11	イベント名等	2014花と緑のまつり(3日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2014年6月8日(日) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約220名	
内容	テーマ:自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容:森の工作館、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、さわってみよう		

番号	12	イベント名等	Ecoキャンドル作り
	主催団体	浄土ヶ浜ビジターセンター運営協議会／環境学習交流センター	
	日時	2014年6月21日(土) 13:30～15:30	
	場所	宮古市 浄土ヶ浜ビジターセンター	
	参加者数	25名	
	内容	テーマ:リサイクル 内容:キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり、環境かるた・木の実あそび(自由参加)	

番号	13	イベント名等	Ecoキャンドル作り・持てるかな?
	主催団体	上田公民館	
	日時	2014年7月10日(木) 10:00～12:00	
	場所	上田公民館視聴覚室	
	参加者数	18名	
	内容	テーマ:リサイクル・エネルギー 内容:キューブびんキャンドルづくり、もてるかなでエネルギーの重さを体験	

番号	14	イベント名等	スターウォッチング☆いちのへ2014
	主催団体	スターウォッチング☆いちのへ実行委員会	
	日時	2014年7月26日(土) 17:00～21:30	
	場所	一戸町観光天文台	
	参加者数	約20名	
	内容	テーマ:水・大気・の保全、地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、どんぐりつまみ、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のすみ木広場、切り株の腰掛、関連図書の紹介	

番号	15	イベント名等	第6回五葉湖畔の集い「元気です!水と緑の鷹生ダム」
	主催団体	「森と湖に親しむ旬間」岩手県実行委員会大船渡地区分科会	
	日時	2014年8月3日(日) 9:30～14:00(イベントは10:00～)	
	場所	大船渡市 五葉湖(鷹生ダム)	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:自然物とのふれあい 内容:森の工作館、さわってみよう(クイズ)、センター図書紹介	

番号	16	イベント名等	イオン盛岡チアーズクラブ環境学習
	主催団体	イオン盛岡チアーズクラブ	
	日時	2014年8月9日(土) 10:00～14:00	
	場所	土淵地区活動センター(イオン盛岡店隣)	
	参加者数	11名	
	内容	テーマ:太陽と自然 内容:環境クイズ、フードマイレージ、ソーラークッカー紹介、エコクッキング	

番号	17	イベント名等	青少年地域活動事業「わくわくエコ教室」
	主催団体	大船渡市立中央公民館	
	日時	2014年8月10日(日) 13:30～15:30	
	場所	大船渡市民交流館カメラホール	
	参加者数	58名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:環境クイズ、もてるかな、キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり、発電体験	

番号	18	イベント名等	ていたんそエコクッキング講座 地産地消豆腐ドーナッツ 使った油は、燃料に！
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター 協力:NPO法人夢ネット大船渡	
	日時	2014年8月19日(火) 13:00～16:00	
	場所	大船渡市 ふるさとセンター	
	参加者数	13名	
	内容	テーマ:エコクッキング・BDF 内容:豆腐ドーナッツとがんもづくり、使用済みてんぷら油の出し方(説明)	

番号	19	イベント名等	梁川振興会女性部研修会
	主催団体	梁川振興会女性部	
	日時	2014年8月26日(火) 13:30～16:15	
	場所	奥州市 梁川地区センター	
	参加者数	39名	
内容	テーマ:ごみ減量 内容: 川辺弥生推進員による講話、キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり		

番号	20	イベント名等	東北農業研究センター公開デー2014
	主催団体	東北農業研究センター	
	日時	2014年9月6日(土)9:30～15:30	
	場所	盛岡市 東北農業研究センター	
	参加者数	約340名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然物とのふれあい 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、どんぐりつまみ、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のつみ木広場、切り株の腰掛、センター図書紹介	

番号	21	イベント名等	第3回 野田村自然エネルギー学校
	主催団体	野田村自然エネルギー学校実行委員会／環境学習交流センター	
	日時	2014年9月13日(土)～15日(月)	
	場所	野田村	
	参加者数	12名	
	内容	テーマ: 自然エネルギー 内容: 太陽光発電所の建設作業、座学	

番号	22	イベント名等	エコ紙芝居＆クイズラリー
	主催団体	浄土ヶ浜ビジターセンター／環境学習交流センター	
	日時	2014年9月14日(日) 13:30～15:30	
	場所	浄土ヶ浜ビジターセンター	
	参加者数	14名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー・ゴミ問題・発電体験 環境紙芝居「地球が大変だ～！の巻」・「うみからの赤信号」	

番号	23	イベント名等	出前環境学習講座①「省エネ&エコクッキング講座」
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2014年9月18日(木)13:30～16:30	
	場所	久慈市中央公民館	
	参加者数	4名	
内容	テーマ:家庭における省エネ・節電の進め方 内容:省エネ講座「家庭における省エネ・節電の進め方」(講師:長土居正弘氏)、エコクッキング講座「カレー粉入りのがんづき作り」(講師:八重樫千代子氏)		

番号	24	イベント名等	IBCまつり2014inアピオ
	主催団体	IBC岩手放送	
	日時	2014年9月20日(土) 9:30～16:30／21日(日)9:30～16:00	
	場所	岩手産業文化センター・アピオ	
	参加者数	約1,000名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:自然エネルギーパネル展示、発電体験(手回し発電、自転車発電、太陽光発電)、ソーラークッカー実演展示、森のつみ木広場、さわってみよう、クイズラリー&アンケート、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	25	イベント名等	本宮ゆいっこまつり
	主催団体	本宮地域協働協議会	
	日時	2014年9月28日(日) 10:00～15:00	
	場所	盛岡市中央公園	
	参加者数	約120名	
内容	テーマ:環境全般+光害・星空環境 内容:発電体験、地球温暖化アンケート及びCO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、どんぐりつまみ、さわってみよう(クイズ)、木の木琴、森のつみ木広場、切り株の腰掛、関連図書の紹介、資料配布		

番号	26	イベント名等	エコツアー「てんぷら油が車や農業で使われるまで」
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター	
	日時	2014年10月4日(土)9:30～16:30	
	場所	遠野市 石上の園、奥州市 (有)ピース	
	参加者数	13名	
内容	テーマ:BDFの精製所と実際に使われている農業現場の視察ツアー 内容:遠野市 石上の園及び奥州市 (有)ピースの見学		

番号	27	イベント名等	第20回宮古市産業まつり
	主催団体	宮古市産業まつり実行委員会	
	日時	2014年10月4日(土) 10:00～17:00	
	場所	宮古市民総合体育館	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:発電体験、森のつみ木広場、さわってみよう、木琴、地球温暖化アンケート、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	28	イベント名等	第20回宮古市産業まつり
	主催団体	宮古商工会議所建設技術部会	
	日時	2014年10月5日(日) 9:30～15:30	
	場所	宮古市民総合体育館	
	参加者数	約230名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:発電体験、森のつみ木広場、さわってみよう、木琴、地球温暖化アンケート、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	29	イベント名等	出前環境学習講座②「省エネ&エコクッキング講座」
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2014年10月9日(木) 13:30～16:30	
	場所	二戸市中央公民館	
	参加者数	6名	
内容	テーマ:家庭における省エネ・節電の進め方 内容:省エネ講座「家庭における省エネ・節電の進め方」(講師:朝倉孝子氏)、エコクッキング講座「カレー粉入りのがんづき作り」(講師:八重樫千代子氏)		

番号	30	イベント名等	しずくいし産業まつり2014
	主催団体	しずくいし産業まつり実行委員会	
	日時	2014年10月25日(土)～26日(日) 9:30～16:00	
	場所	雫石町総合運動公園	
	参加者数	約490名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然体験 内容:発電体験、森のつみ木広場、さわってみよう、木琴、地球温暖化アンケート、CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	31	イベント名等	盛岡市立洪民小学校3年生親子レク
	主催団体	盛岡市立洪民小学校3年生PTA	
	日時	2014年11月4日(火) 14:00～15:40	
	場所	盛岡市立洪民小学校 体育館	
	参加者数	約80名	
	内容	テーマ:ごみ問題、地球温暖化・エネルギー 内容:環境紙芝居「地球がたいへんだ～！の巻」、キューブびんキャンドルづくり、新聞エコバッグづくり	

番号	32	イベント名等	キューブびんキャンドルづくり
	主催団体	盛岡市立北厨川小学校	
	日時	2014年11月10日(月) 10:40～12:15	
	場所	盛岡市立北厨川小学校 大会議室	
	参加者数	約70名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、リサイクル 内容:環境紙芝居「地球がたいへんだ～！の巻」、キューブびんキャンドルづくり、もてるかな?、発電体験		

番号	33	イベント名等	出前環境学習講座③「省エネ&エコクッキング講座」
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2014年11月18日(火) 13:30～16:30	
	場所	花巻市 なはんプラザ	
	参加者数	19名	
	内容	テーマ:家庭における省エネ・節電の進め方 内容:省エネ講座「家庭における省エネ・節電の進め方」(講師:千葉智恵氏)、エコクッキング講座「かぼちゃのスープ、カレー粉入りのがんづき作り」(講師:八重樫千代子氏)	

番号	34	イベント名等	ていたんそエコクッキング講座 地産地消豆腐ドーナッツ 使った油は、燃料に！
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター 協力:NPO法人夢ネット大船渡	
	日時	2014年12月3日(火) 13:05～16:00	
	場所	大船渡市 ふるさとセンター	
	参加者数	13名	
内容	テーマ:エコクッキング・BDF 内容:豆腐ドーナッツとがんもづくり、使用済みてんぷら油の出し方(説明)		

番号	35	イベント名等	Ecoキャンドル作り！
	主催団体	浄土ヶ浜ビジターセンター運営協議会／環境学習交流センター	
	日時	2014年12月20日(土) 13:30～15:30	
	場所	宮古市 浄土ヶ浜ビジターセンター	
	参加者数	約30名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:キューブびんキャンドルづくり クリスマスver.、もてるかな?～エネルギーのかばん、ふうとうバッグづくり、ハチドリの一としずく(紙芝居)、森のつみ木広場・環境かるた・木の実あそび(自由参加)	

番号	36	イベント名等	沼宮内公民館 こども体験クラブin冬休み
	主催団体	沼宮内公民館	
	日時	2015年1月9日(金)13:30～15:30	
	場所	岩手町 沼宮内公民館	
	参加者数	52名	
	内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、リサイクル 内容:環境紙芝居「ももたろう21」、キューブびんキャンドルづくり、発電体験、環境紙芝居「地球がたいへんだ～！の巻」、森のつみ木広場、環境かるた	

番号	37	イベント名等	キャンドル作り
	主催団体	黒沢尻東14区2班やまびこ子ども	
	日時	2015年 1月10日(土)午前10:00～11:30／午後13:00～14:30	
	場所	北上市小巾公民館	
	参加者数	49名	
内容	テーマ:環境を学ぶとともにリサイクル材料でキューブキャンドル作り 内容:キューブキャンドル作り・推進員川辺さん環境紙芝居・エコクイズ・風呂敷包み・ハチドリの一としずく		

番号	38	イベント名等	まごころの郷 自然観察会 冬のまごころの郷ウォーク～冬のネイチャーゲーム～
	主催団体	三陸自然学校大槌／環境学習交流センター	
	日時	2015年1月10日(土)10:30～12:30	
	場所	大槌町 大槌たすけあいセンター	
	参加者数	約10名	
	内容	テーマ:自然観察 内容:ネイチャーゲーム、自然観察	

番号	39	イベント名等	サイエンスおはなし会
	主催団体	紫波町図書館	
	日時	2015年1月11日(日) 10:30～12:00	
	場所	紫波町 オガールプラザ中央棟1F	
	参加者数	35名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:環境紙芝居「地球がたいへんだ～！の巻」、キューブびんキャンドルづくり、、発電体験		

番号	40	イベント名等	ていたんそエコクッキング講座 地産地消豆腐ドーナッツ 使った油は、燃料に！
	主催団体	岩手県地球温暖化防止活動推進センター 協力:NPO法人夢ネット大船渡	
	日時	2015年1月14日(水) 9:30～12:30	
	場所	大船渡市 吉浜拠点センター 調理室	
	参加者数	23名	
	内容	テーマ:エコクッキング・BDF 内容:豆腐ドーナッツとがんもづくり、使用済みてんぷら油の出し方(説明)	

●流域活動支援

10

「岩手県ふるさと森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく流域基本計画により、取組を推進するためのネットワーク作りや活動のコーディネートや情報提供を行っています。

番号	1	イベント名等	ROCK CORPS 【環境再生プロジェクト】 釜石のビーチを綺麗にする、清掃ボランティア
	主催・協力	ROCK CORPS、三陸ひとつなぎ自然学校、菜の花プロジェクト スポンサー:JT	
	日時	2014年5月31日(日) 8:30～18:00	
	場所	宝来館近くの神社 菜の花畑(釜石市)	
	参加者	全国からのボランティア約40名	
内容	清掃活動		

番号	2	イベント名等	岩手自然ガイド協会設立準備会第266回例会 少年少女ホタルウォッチング
	主催・協力	岩手自然ガイド協会設立準備会	
	日時	2014年7月19日(土) 17:00～21:00	
	場所	雫石町の田んぼ	
	参加者	親子連れ(3家族7名)含む、子どもから大人まで10名	
内容	星とホタルの光の話、ホタルウォッチング		

番号	3	イベント名等	第6回五葉湖畔の集い「元気です！水と緑の鷹生ダム」
	主催・協力	「森と湖に親しむ旬間」 岩手県実行委員会大船渡地区分科会	
	日時	2014年8月3日（日） 9:30～14:00（イベントは10:00～）	
	場所	大船渡市 鷹生ダム	
	参加者	約100名	
内容	エコカーゴ出展（森の工作館、さわってみよう、センター図書紹介）		

番号	4	イベント名等	平成26年度第1回野田村再生可能エネルギー村民セミナー
	主催・協力	野田村風力発電事業化検討協議会	
	日時	2014年9月6日(土) 18:00～20:00	
	場所	野田村	
	参加者	約10名	
内容	H26年度の取組についての進捗状況、風力発電事業化に向けての調査結果報告など		

番号	5	イベント名等	エコ紙芝居&クイズラリー
	主催・協力	浄土ヶ浜ビジターセンター	
	日時	2014年9月14日(日) 13:30～15:30	
	場所	浄土ヶ浜ビジターセンター	
	参加者	約14名	
内容	学習会(環境紙芝居、クイズラリー、発電体験、森のつみ木広場)		

番号	6	イベント名等	第7回森と海とを結ぶ緑の復元活動 松尾鉱山跡地の植樹活動
	主催・協力	NPO法人環境生態工学研究所、松尾鉱山跡地再生の森協議会	
	日時	2014年9月21日(日) 9:00～15:30	
	場所	松尾鉱山跡地(八幡平市)	
	参加者	盛岡からの参加者7名、郵便局職員約50名、仙台からの参加者12名	
内容			

番号	7	イベント名等	平成26年度いわて水と緑の交流フォーラム
	主催・協力	岩手県環境生活部環境生活企画室	
	日時	2015年1月24日（土） 13:00～16:00	
	場所	アイーナ8階会議室804B	
	参加者	約120名	
内容	岩手県環境保全活動表彰、県内活動団体等による活動事例報告、パネルディスカッション		

番号	8	イベント名等	みんなで考えよう！岩手の海岸・緑の再生シンポジウム
	主催・協力	主催：公益社団法人国土緑化推進機構 共催：遠野まごころネット	
	日時	2015年2月21日（土） 9:00～16:30	
	場所	三陸花ホテルはまぎく（大槌町）	
	参加者	県内外より66名	
内容	エクスカーション、基調講演、基調報告、事例報告、パネルディスカッション		

番号	9	イベント名等	平成26年度盛岡広域管内流域協議会主催セミナー
	主催・協力	盛岡広域管内流域協議会	
	日時	2015年3月5日(木) 15:00～16:15	
	場所	岩手県庁12階 特別会議室	
	参加者	約50名	
内容	講演「淡水魚保全のための水域ネットワークの構築―海と川、そして田んぼをつなぐ―」 講師:鈴木正貴氏(岩手県立大学)		

番号	10	イベント名等	第1回北上川ダム水源地域ビジョン交流会
	主催・協力	国土交通省北上川ダム統合管理事務所	
	日時	2015年3月13日（金） 13:30～17:00	
	場所	盛岡市 マリオス5階会議室	
	参加者	44名	
内容	団体の事例発表、交流会		

番号	11	イベント名等	和賀川流域情報展
	主催・協力	湯田ダムビジョン推進協議会、和賀川の清流を守る会、和賀川流域のきれいな水循環を推進する協議会	
	日時	2015年3月22日(日)～30日(月) ※展示は4月12日まで実施したが、26年度事業として報告	
	場所	環境学習交流センター	
	参加者	センター来館者	
内容	和賀川流域活動に関わる資料、パネル、イワナのはく製、昆虫標本の展示		

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

●CO₂ダイエットいわて倶楽部

11

岩手県に住んでいる私たち一人ひとりが「身近にできる8つのCO₂ダイエット」に取り組むことで地球温暖化防止につなげようという県民運動です。 2015年3月までのサポーター数は、48,261名です。

毎月配信するメルマガでは、その時々開催される行事やタイムリーなお知らせ記事を中心にお届けし、その他、取材を交えた特集記事や先進的な事業所の取組を紹介するコーナー等を不定期で連載しています。

	特集・テーマ(不定期)	おらほの取組紹介します(不定期)
4月号	地球温暖化防止パネル展レポート (盛岡市西部公民館)	
9月号	うちエコ診断	日本通運株式会社 盛岡支店
12月号	「地球温暖化防止フェア」報告	
2月号	ecoチャレンジいわて報告	
3月号	環境マネジメントスキルアップセミナー取材	

●地球温暖化を防ごう隊

「地球温暖化を防ごう隊」とは、将来、地球温暖化の影響を受ける可能性のある小学生を対象として、家庭でできる身近な省エネルギー等の取組を通して、地球温暖化防止に対する意識を高めることを目的とした活動です。

参加する小学生を「地球温暖化を防ごう隊員」に任命し、各家庭において地球温暖化対策を任務として遂行してもらいながら、普段の生活の見直しや環境にやさしい取組などに気づき、実践して、家庭での省エネルギー活動に対する知識と理解を深めます。



* H26年度地球温暖化を防ごう隊発表会

毎年1回、防ごう隊に取組んだ学校による発表会をいわて県民情報交流センター(アイーナ)にて開催しています。一般の方も参加いただき、子どもたちの取組み・アイディアの発表をご覧ください機会です。

平成26年度は、11月8日・9日に盛岡市・アイーナで開催された「いわて温暖化防止フェア 2014～つなげよう 未来へ～」の一環として、イオンチアーズクラブ発表会と合同で開催しました。



●発表校

- ・紫波町立長岡小学校
- ・遠野市立土淵小学校

●子ども向け体験講座

演題 「試してガッテン！エネルギーと環境」

講師：高木 浩一 氏

岩手大学工学部 電気電子・情報システム工学科教授

「ecoチャレンジいわて」は、岩手のみなさんの省エネ活動を応援するキャンペーンです。

■地域部門

岩手県内で活動する団体の節電・省エネ、創エネ等、環境につながるさまざまな取り組みを募集。応募団体数は7団体となりました。10月7日に地域部門の審査委員会を実施し、入賞団体を決定しました。また、表彰式は11月9日の「いわて温暖化防止フェア2014～つなげよう 未来へ～」内にて開催されました。

会長賞

紫波グリーンエネルギー株式会社(紫波町)
テーマ:「地域共同で取り組む、エネルギープロジェクト」

エコハッチちゃん賞

NPO法人 いわて森林再生研究会(盛岡市)
テーマ:「荒れた森林を再生(手入れ)して豊かな生態系の森林づくり」
「CO₂吸収・削減＝地球温暖化防止」

里山生活学校(奥州市)
テーマ:「里山で開催する夏の体験イベントを通して、
木陰や風が地域資源であることを実感してもらう」

野田村だらすこ市民共同発電所(野田村)
テーマ:「再生可能エネルギーを活用し、人の誇りと元気を取り戻し、村の復興に取り組む」

■節電部門

平成26年7・8・9月の3か月の間に、省エネ・節電の8項目に取り組んでいただき、3項目以上取り組んだ方の中から抽選で、県産品詰合せセット、更に参加賞としてエコグッズをプレゼントしました。

	件数
応募者数(口数)	243
取組世帯家族のべ人数	741

CO₂削減量の合計

	kg-CO ₂ /日
計(7～9月)	約153

ecoチャレンジいわて リーフレット



●いわて温暖化防止フェア2014～つなげよう未来へ～

13

温暖化対策をテーマとした講演会、パネル展、表彰、県内の優れた事業所・地域の活動事例発表、省エネ設備等関係企業からの出展等を実施するイベントです。

開催日：2014年11月8日(土)・9日(日)

講座・イベント名	団体・企業展示		
時間	11月8日(土)13:00～17:00、9日(日)10:00～16:00		
参加者数	のべ260名		
内容	行政・企業・NPO団体等 21団体		

本イベント／9日(日) プログラム

●4階県民プラザ

講座・イベント名	開会式～ECOアクション賞・ecoチャレンジいわて表彰式／活動報告		
時間	10:00～12:15		
参加者数	100名		
内容	●副知事あいさつ ●ECOアクション賞・ecoチャレンジいわて表彰式／活動報告 ・いわて生活協同組合 ・岩手東芝エレクトロニクス株式会社 ・NECネットワークプロダクツ株式会社 一関工場 ・株式会社川徳 ・工藤建設株式会社 ・新日鐵住金株式会社 棒線事業部釜石製鐵所		

●アイーナスタジオ

講座・イベント名	地球温暖化を防ごう隊＆イオンチアーズクラブ活動発表会		
時間	13:00～14:00		
参加者数	50名		
内容	・紫波町立長岡小学校 ・遠野市立土淵小学校 ・イオン盛岡チアーズクラブ ・イオン盛岡南チアーズクラブ		

講座・イベント名	子供向け体験講座「試してガッテン！エネルギーと環境 びっくり、エネルギーと環境のつながり。自然は大きな発電所。静電気っていやなやつ？」	
時間	14:00～15:00	
参加者数	40名	
内容	講師：高木 浩一 氏（岩手大学工学部 電気電子・情報システム工学科教授） ほか学生科学実験・サイエンスショー	

講座・イベント名	活動発表「岩手大学環境マネジメント学生委員会の取り組みについて」	
時間	15:00～15:30	
参加者数	20名	
内容	岩手大学環境マネジメント学生委員会の取り組み内容をスライドを用いて紹介	

●501会議室A

講座・イベント名	セミナー①「天然ガスが盛岡にやってくる」	
講師	盛岡ガス株式会社	
時間	10:30～11:30	
参加者数	25名	

講座・イベント名	セミナー③「最新の省エネ機器と電気の手順な使い方」	
講師	東北電力株式会社	
時間	11:30～12:30	
参加者数	26名	

●501会議室B

講座・イベント名	セミナー②「平均寿命ー健康寿命≒10年を何処で生活するか?!「エコハウスのウソ・本当」」	
講師	長土居 正弘 氏 (Utuwa project代表／エネルギーアドバイザー)	
時間	10:30～11:30	
参加者数	24名	

講座・イベント名	セミナー④「経営に役立つ「省エネセミナー」」	
講師	安藤 政之 氏 (一般財団法人省エネルギーセンター 東北支部専門員)	
時間	11:30～12:30	
参加者数	15名	

●501会議室

講座・イベント名	セミナー⑤「岩手の温暖化について」	
講師	講師:松永 崇 氏 (盛岡地方気象台 気象情報官)	
時間	13:00～14:00	
参加者数	60名	

講座・イベント名	講演会「本当の幸せと地球のために すべきこと、できること ～岩手からはじめる地球温暖化防止とは～」	
講師	枝廣 淳子 氏 (環境ジャーナリスト、翻訳家、幸せ経済社会研究所所長)	
時間	14:00～15:30	
参加者数	125名	

●環境学習交流センター

講座・イベント名	環境学習講座「手づくりの味を子どもたちに」 ～岩手の大地で育った南部小麦との出会いから～	
講師	横沢 きく 氏 (手づくり工房きくばん主宰)	
時間	12:00～13:30	
参加人数	10名	

講座・イベント名	お家の省エネとふろしき講座	
講師	八重樫 千代子 氏 (岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
時間	10:00～16:00(随時)	
参加人数	30名	

講座・イベント名	〇〇BOXを使って楽しく温暖化防止を考えよう! & IPCCってなに?	
講師	川邊 弥生 氏 (岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
時間	10:00～16:00(随時)	
参加人数	50名	

●その他

講座・イベント名	クイズラリー	
時間	10:00～16:00	
参加人数	207名	

●岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣事業

14

県民の方が地球温暖化などに関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として地球温暖化防止活動推進員を派遣する事業です。H26年度は県内各地で講演等、80回の派遣を行いました。

実施日	4月26日	主催者	盛岡市環境部環境企画課	推進員	高橋 功
		対象	小学生高学年40名		
研修会	環境学習講座				
テーマ	地球温暖化問題				
内容(推進員より)	1・地球温暖化のメカニズムと問題・・・ダンボールで作った“本”を見ながら、温暖化の仕組みと影響について考えていただきました。2・再生可能エネルギー・太陽光発電、風力発電、水力発電、でダンボールでつくった“団地”“マンション”の電気を点け、ゲームをしながらそれぞれの特徴について理解を深めていただきました。3・家電をかしこく使おう・・・ダンボールで作った“冷蔵庫”を見ながら仕組みを知り、省エネに取り組むようお願いした。				

実施日	6月1日	主催者	高森高原まつり実行委員会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般来場者126名		
研修会	平成26年度高森高原まつり				
テーマ	星空環境				
内容(推進員より)	市街地、農村、山間部など、光害程度の違いによる星空環境の変化の解説一戸町の光害の現状と、星空環境の保全状態の解説・光害のメカニズムとエネルギー消費のかかわりの解説・地球を含む生命の生存可能環境の希少性の解説。				

実施日	6月5日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	中学校一学年5クラス156名		
研修会	奥州市環境学習事業				
テーマ	地球温暖化・エネルギー				
内容(推進員より)	・温暖化の仕組みとエネルギーについて現状を知る・私たちの暮らしとの関わりについて知る・なぜ温暖化が進んだのかを考えると共に自分たちにできることを考える。				

実施日	6月12日	主催者	盛岡市立津志田小学校	推進員	高橋 功
		対象	小学生5学年3クラス117名		
研修会	平成26年度「地球温暖化を防ごう隊」事前学習				
テーマ	地球温暖化を防ぐには				
内容(推進員より)	・総合的な学習「われらエネルギー調査隊」の一環として、「地球温暖化を防ごう隊ノート」を使った取組を行うための事前学習会だったことから、ノートと手づくりの本を使い、各ポイントについて説明するとともに、再生可能エネルギー発電についての理解を深めて頂くため、手づくりの手回し発電機で発電した電気で、マンションや住宅団地を明るくする体験をして頂きました。				

実施日	6月19日	主催者	二戸市立仁左平小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学生5学年児童10名		
研修会	地球温暖化防止学習会				
テーマ	環境学習「地球温暖化を防ごう」				
内容(推進員より)	惑星“地球”の解説地球温暖化のメカニズム、家庭や地域環境における二酸化炭素の排出と循環の解説、エネルギー消費の実態と削減、および地域の実態把握手法の解説。				

実施日	6月24日	主催者	紫波町ごみ減量女性会議	推進員	若生 和江
		対象	紫波町民40名		
研修会	平成26年紫波町ごみ減量女性会議総会				
テーマ	家庭で出来るゴミ減量				
内容(推進員より)	・すでに活発に活動している方々なので、地域での活動へのさらなる定着や具体例などを伝えられるような内容となるよう考えた・ごみ減量の課題としてあがっていた段ボールコンポストの取り組み事例など、役立つ情報の提供に努めた。				

実施日	6月24日	主催者	一関市立川崎公民館	推進員	川辺 弥生
		対象	自治会女性部の部長、副部長43名		
研修会		川の大楽校講座「女性コース」			
テーマ		エコ風呂敷講座			
内容(推進員より)		・風呂敷の歴史～名前の由来～風呂敷の良さ～世界の風呂敷紹介。・風呂敷は昔は敷く、包む、運ぶの役割があり生活の必需品だったが、紙袋やレジ袋 宅配サービスが始まり使用が減ってきました。・レジ袋は1枚10gで一人当たり平均300枚消費しているので3kgになり、原油換算で2.4Lになる事から、今後も更なる削減をPR・もったいないの精神で、捨てる前にひと手間かけて、傘で作ったエコバックや瓶のリサイクル作品の紹介、マイ箸や箸袋の紹介説明後風呂敷包みを全員で実際にやってみました。			

実施日	6月25日	主催者	田頭地域振興協議会	推進員	高橋 良和
		対象	曙大学 60歳以上の男女80名		
研修会		曙大学			
テーマ		曙大学 60歳以上の男女			
内容(推進員より)		■みなさんこそ、環境に優しい生活の実践者だった。同じ生活はできないが、その当時の生活を思い出してみる。今はひと手間を惜しむようになった。■今日のねらい①環境にいいとは何か、改めて考える。②無意識にやっている環境に優しい自分の行動に気付く。③環境活動は、自分で気づき、意識して行動する。■環境の善し悪しは、入り口、利用、出口の3つの面から正しく見て判断する。さらに、今の生活の中で、環境に優しい行動に気付く、それをさらに深め、水平展開する。■私が気付いた事例を紹介①コーヒービンの事例から、環境に優しいものは、人にも優しい。②エコバックは、当人の使い方によってエコバックにもなり、単なるバックにもなる。③私が持参するマイボトルは、季節を変えて自分の好きなものを飲むために持ち歩く。これが、長続きする秘訣。以上の現物を見せて説明する。■クイズを出し、それが環境に良いか。悪い、関係ないか、を聞いて詳しく解説する。①孫に外国のお菓子を買う。②冬、孫にスイカを買い与える。③割り箸を使う場合。④ご飯を残さず食べる。■TV等で環境にいいといっても、全体を見て正しく判断する。さらに、それが自分の家で本当に、今必要かは別の問題であり、すぐ飛びつかず、今の物を使いこなす。			

実施日	6月25日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	小学校5学年 3クラス124名		
研修会		奥州市環境学習事業			
テーマ		地球温暖化・エネルギー			
内容(推進員より)		・温暖化の仕組みとエネルギーについて現状を知る・私たちの暮らしとの関わりについて知る・なぜ温暖化が進んだのかを考えると共に自分たちにできることを考える			

実施日	6月27日	主催者	遠野市役所	推進員	川辺 弥生
		対象	遠野市地球温暖化対策推進員40名		
研修会		遠野市地球温暖化対策推進員研修会			
テーマ		省エネルギーや節電対策について有効な取り組み事例・地球温暖化の概要			
内容(推進員より)		地球温暖化の概要①増え続ける二酸化炭素と今後の予測 ②世界で4番目に多い日本のCO2排出量③産業界での積極的な取り組み④私たちができること アクション⑤私たちができること エコドライブをしよう！⑥私たちができること 自然を感じる家へ⑦節電 エコ生活の知恵⑧レジ袋削減にむけて風呂敷活用法など。			

実施日	6月28日	主催者	藤里振興会環境保健部	推進員	高橋 功
		対象	藤里振興会環境保健部25名		
研修会		藤里振興会環境保健部研修会			
テーマ		「自然環境エネルギーとエコ生活」～電気をかしこく使おう			
内容(推進員より)		・温室効果ガスと温暖化の仕組みや電気のかしこい使い方、うちエコ診断の概要についての説明を希望されていたことから、ダンボールで作った手づくりの本や、我が家の冷蔵庫？？等を使い、かしこい使い方のポイントについてお話しするとともに、手づくりの手回し発電機を使い、再生可能エネルギー発電についての理解を深めるための体験をして頂きました。			

実施日	7月8日	主催者	休暇村 陸中宮古	推進員	菅原 省司
		対象	休暇村宮古職員20名		
研修会		地球温暖化			
テーマ		「北極からのメッセージ」			
内容(推進員より)		・レジメ(北極からのメッセージ) 参照・台風8号、沖縄地方に接近中。緊急話題として提供。地球温暖化問題と台風発生。そして巨大化、その被害について考える。・IPCCの報告と被害の事例。環境省の予測など。			

実施日	7月10日	主催者	盛岡市上田公民館	推進員	高橋 功
		対象	盛岡市民19名		
研修会		平成26年度上田公民館講座「環境講座」新エネルギーとエコな暮らし			
テーマ		身近にできるエコライフと疑似体験学習			
内容(推進員より)		・温室効果ガスと温暖化の仕組みや家庭での省エネについて、ダンボールで作った手づくりの本や、我が家の冷蔵庫模型等を使って、かしい使い方のポイントについてお話させていただくとともに、手づくりの手回し発電機を使いながら、再生可能エネルギー発電についての理解を深めていただきました。			

実施日	7月14日	主催者	猿沢小学校	推進員	川辺 弥生
		対象	小学生4学年13名		
研修会		EM学習会			
テーマ		EM学習会、EM石鹸作り			
内容(推進員より)		始めに温暖化についての紙芝居(南極ペンちゃんの地球があっち)。温暖化防ごう隊の事前学習として、身近にできることを紹介。温暖化についてのクイズ、夜の地球の写真、はちどりのひとしずく、EM学習として、廃油を流すと環境汚染の原因になり、水生生物も住めなくなる。廃油で作った石鹸は、環境を汚染しないし手も荒れない事。リサイクルって楽しい・・・を現物で紹介。レジ袋の削減と風呂敷活用方法。牛乳パックを利用して各自、石鹸を作成し、1か月後に使用できる事を伝えた。			

実施日	7月15日	主催者	下永井永寿会高齢者学級	推進員	櫻井 則彰
		対象	下永井永寿会高齢者学級40名		
研修会		盛岡市地域社会教育促進事業			
テーマ		地球温暖化			
内容(推進員より)		・温暖化とは・温暖化の原因・CO2を出さない暮らし方・私たちの知恵を活かす。			

実施日	7月15日	主催者	環境学習会	推進員	若生 和江
		対象	小学4年生122名		
研修会		環境学習会			
テーマ		ごみ・リサイクルに関する学習会			
内容(推進員より)		・ゴミが増えた背景や問題を知る・ゴミや処理にもリサイクルにもエネルギーがかかる事を知り、ゴミの出にくい買い方や暮らし方について考える。・やってみようリサイクル・・・分別体験を通して正しい分別法を学ぶ・一人が一日に使うエネルギーの重さをかばんで体験・学んだことをこれからの暮らしに活かしていこう。			

実施日	7月19日	主催者	北上市機械鉄工業株式会社	推進員	川辺 弥生
		対象	組合員と地域の住民10名		
研修会		組合員と地域の住民			
テーマ		エコライフの提案			
内容(推進員より)		廃油の活用として環境や手肌に優しい石鹸の作り方。廃油を流すと環境汚染の原因になり、水生生物も住めなくなる事。お米のとぎ汁発酵液の作り方と活用法(洗濯、入浴剤、掃除、花や野菜にかけて成長促進剤などに使える)廃油も牛乳パックもリサイクルで良質な石鹸ができる等。夏の省エネ・節電の説明。液体石鹸の作り方と使用方法レジ袋の削減、風呂敷活用の説明と実演。			

実施日	7月24日	主催者	奥州市衣川中学校	推進員	若生 和江
		対象	中学校1年～3年生まで99名		
研修会		奥州市環境学習会			
テーマ		地球温暖化・エネルギーに関する学習会			
内容(推進員より)		打ち合わせ資料・当日使用パワーポイント資料添付 『僕らの未来の作り方』東北の底力～これからの暮らしと仕事～			

実施日	7月24日	主催者	県南広域振興局保健福祉課環境部環境衛生課	推進員	佐藤 正俊
		対象	県内事業所職員33名		
研修会		平成26年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		いわて地球環境にやさしい事業所エコスタッフセミナー実施計画、岩手県地球温暖化防止県民行動計画使用環境DVD使用。			

実施日	7月26日	主催者	岩手県企業局	推進員	紺野 透
		対象	一般40名		
研修会		平成26年度岩手県企業局施設見学会			
テーマ		環境・エネルギー			
内容(推進員より)		県営水力・風力発電所、工業用水道施設の見学ツアーの一環として勉強会。環境教室～エネルギーを考える～という題目で、温暖化防止の現状、省エネルギーの情報、特に住宅関連情報を県民の方へご提供。			

実施日	7月26日	主催者	岩県企業局	推進員	高橋 功
		対象	一般49名		
研修会		平成26年度岩手県企業局施設見学会			
テーマ		環境・エネルギー			
内容(推進員より)		・温暖化の仕組みや家電の上手な使い方について、ダンボールで作った手づくりの本や、我が家の冷蔵庫模型を使って、お話をさせていただくとともに、手づくりの手回し発電機を使いながら、岩洞第一発電所と同じ水力発電をはじめ、太陽光発電、風力発電について、クイズ形式で理解を深めていただきました。			

実施日	7月26日	主催者	一戸町建設部水環境課生活環境係	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般27名		
研修会		スターウォッチング☆いちのへ2014メインイベント 特別セミナー			
テーマ		星空環境問題・エネルギー問題・光害			
内容(推進員より)		光害の実態と対策の解説、地球温暖化のメカニズムの解説、エネルギーの消費の実態と削減、および地域の実態把握手法の解説。			

実施日	7月29日	主催者	一戸町立図書館	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般28名		
研修会		真夏の夜のサイエンス図書館2014 夏空に学ぶ ～郷土の空が伝える、惑星地球～			
テーマ		一戸町の環境 一戸町の星空環境について			
内容(推進員より)		星空環境の現状と保全方法、及び展望光害の実態と対策の解説、地球温暖化のメカニズムの解説、エネルギーの消費の実態と削減、および地域の実態把握手法の解説。			

実施日	7月30日	主催者	久慈市消費生活センター	推進員	川辺 弥生
		対象	一般17名		
研修会		第二回消費者力アップ			
テーマ		マイ箸作り体験講座			
内容(推進員より)		マイ箸作りと環境保全について 資料①1年間の割り箸使用量と日本・中国の森林面積。割り箸は97%が中国産。マイ箸を持つとゴミの排出量が減りその焼却によるCO2の排出減。竹の種類や身近な竹の利用紹介。資料②エコ風呂敷で地球に優しい生活を。県内のゴミの速報値からごみ減量について。エコ風呂敷の紹介と簡単な包み方実演。資料③節電、エコ生活の知恵。夏の節電方法や削減割合等。夜の地球の写真。フードマイレージ。ハチドリのひとつく。			

実施日	8月9日	主催者	イオン盛岡チアーズクラブ	推進員	若生 和江
		対象	小学生8名 中学生1名		
研修会		チアーズクラブ8月度活動「エコクッキング・太陽を学ぶ」			
テーマ		太陽と自然			
内容(推進員より)		「太陽と自然」クイズ形式で環境学習交流センター職員が講義。ソーラークッカーの紹介、「フードマイレージ」「地球温暖化」「買い物やクッキングでできるCO2削減」についてパネルなどを使って講義。子供たちが育てた野菜を使って、「エコクッキング実習」・簡単漬け物・茄子とピーマンの田楽味噌和え・ころころ夏野菜スープ。			

実施日	8月10日	主催者	地球っ子広場ピースらんど	推進員	川辺 弥生
		対象	一般20名		
研修会		廃油の活用 EMエコ石鹸を作ろう			
テーマ		夏休み研究「EM石鹸を作ろう」			
内容(推進員より)		夏休みの自由研究や工作にしたいとの希望で、牛乳パックで1人分ずつ作りました。廃油やお米のとぎ汁は排水に流すと環境汚染の原因になる事。廃油石けんは手肌もあれないし油污れや泥汚れが良く落ちること。温暖化についての紙芝居を読んだ後に、温暖化クイズで質問。夜の地球の写真、ハチドリの一滴の説明。レジ袋削減に向けた、風呂敷の活用方法と簡単なつつみ方を紹介。			

実施日	8月15日	主催者	一般財団法人 雫石体育協会	推進員	高橋 良和
		対象	雫石体育協会 職員4名		
研修会		県営屋内温水プール指定管理者受託のため必要な環境対策についての相談			
テーマ		指定管理受託のための環境対応の相談			
内容(推進員より)		■環境学習交流センターから要請で、体育協会に出向き、これまで経緯を聴く。2日間にわたり全体像を把握し環境に関する考え方を指導する。一般財団法人雫石体育協会として、是非とも県営屋内プールの指定管理者を再受託したい、そのため対応の遅れている環境面のアドバイスを受けたいとの強い思いを感じ、相談に乗ることを伝えた。また、その場でアドバイスが可能な部分においては、適切な説明を加えながら依頼者とのコミュニケーション作りに務める。体育協会のこれまでの環境対応は形式的な部分での対応で終わっている。2日目は、環境に優しいとは何か、基本的な部分から説明を加えた事務方には、CO2削減の大切さを理解してもらう。			

実施日	8月26日	主催者	梁川振興会女性部エコ研修会	推進員	川辺 弥生
		対象	梁川振興会女性部員40名		
研修会		梁川振興会女性部員			
テーマ		ごみ問題			
内容(推進員より)		・ごみ問題～岩手県のゴミ速報値の最新データを紹介しながら、自分達の出している量を知ってもらい、ごみ減量の初級編・中級編・上級編を説明し、更に資源ごみがどのようにリサイクルされるか等パワーポイントで紹介した。食品を選ぶ際にも近場で採れたものを利用する『フードマイレージ』。省エネ・節電の工夫では『見返り美人』になって削減しましょうと説明。エコ風呂敷を活用した簡単な包み方を実演。			

実施日	8月28日	主催者	飯豊婦人会	推進員	川辺 弥生
		対象	婦人会員10名		
研修会		エコ風呂敷講座と新聞紙で作るブローチ			
テーマ		風呂敷の利用			
内容(推進員より)		風呂敷の色々な包み方を各自持参した風呂敷で実演しました。風呂敷の歴史～名前の由来・大きさ・色・絵柄等を資料で説明しました。廃油を活用したEMせっけんと合成洗剤の違いを植物実験・めだか実験・牛糞の臭い実験を紹介。自然にやさしいものは、人にもやさしいので環境に良いEMせっけんを参加者に配布しました。(主催者より)後半は新聞紙で作るブローチ製作しました。個性あふれる作品でした。			

実施日	8月29日	主催者	一般財団法人 雫石町体育協会	推進員	高橋 良和
		対象	雫石町体育協会 職員9名		
研修会		県営屋内プール指定管理受託対策委員会			
テーマ		委員会での環境対策等のアドバイス			
内容(推進員より)		■4回の委員会中、私が環境を中心に話したのが2回有り、その中でCO2削減を主とした環境活動に関する助言を行った。一般財団法人雫石町体育協会が環境活動を意識して行うことの大切さと、傘下にある大人数のスポーツ少年団等の影響を考えるとその活動の意義は大きい。環境に優しいとは何か、基本的な部分から説明を行い、事務方には、CO2削減の大切さを理解してもらおう。また、いくつかの疑問点を出してもらい、みんなで意見を出し合いながら、回答への方向性へと導いた。そして、普段の行動の中でこそ、CO2の削減に繋がる環境活動が自然体で出来るようになることを目標とした。			

実施日	9月10日	主催者	花巻市市民生活部生活環境課	推進員	高橋 良和
		対象	環境管理推進員39名		
研修会		環境管理推進員会議			
テーマ		地球温暖化対策 職場での取組みについて			
内容(推進員より)		■はじめに:環境活動は、無意識に普通にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それを意識して深め、次に水平展開して環境活動の間口を広げてほしいと話す。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、環境行動への気づきにつなげたい。やってないことを実行するには、パワーが必要であり長く続かない。いまの行動に目を向ける。■今日のねらい:①a.「環境に良いとは何か？」を実例から理解する。b.自分が、無意識にやっている環境行動に気づく。c.環境活動は、自ら『気づき』、意識して『行動』につなげることで成果が見える。②インプット・利用・アウトプットの三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える。a.インプットb.利用c.アウトプットの各エリアを説明する。③私が気づいた具体例のサンプルを提示して説明する。環境に優しいものは、人にも優しい。a.コーヒー容器のビンb.保温便座利用の工夫3例c.エコバックの価値を決めるのは、使う自分自身。④生活のあらゆることが環境へ影響する。			

実施日	9月12日	主催者	岩手県沿岸広域振興局保健福祉環境部	推進員	杉枝 武雄
		対象	一般8名		
研修会		平成26年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		1. エコスタッフ養成セミナーにおける講演『事業所における省エネ活動のポイント』2. グループ討議における助言、講評。			

実施日	9月12日	主催者	一般財団法人 雫石体育協会	推進員	高橋 良和
		対象	雫石体育協会 職員6名		
研修会		県営屋内温水プール指定管理者受託審査のための、予行練習と本番審査会			
テーマ		審査に向けてのアドバイス			
内容(推進員より)		■長時間にわたる、雫石町体育協会とのお付き合いの中で、再委託出来ても、出来なくても、環境に対する職員研鑽は、来年も進めていくので、よろしくとのうれしい言葉をいただく。単発の講演会でなく、NPOとの長期の付き合いに、私の新たな推進員としての活動を見いだした。			

実施日	9月16日	主催者	一戸南小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学生 1年・2年・3年46名		
研修会		月食と地球温暖化			
テーマ		星空環境・光害			
内容(推進員より)		2014年10月8日に起こる観察条件の良い皆既月食の説明。皆既月食中の月の観察による、大気成分や待機状態の把握方法の説明。地球温暖化の基礎的メカニズムと温室効果ガスの説明。皆既月食の適切な観察方法、継続観察の意義についての説明。			

実施日	9月17日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	小学4年生21名		
研修会		奥州市環境事業			
テーマ		ごみ・リサイクルに関する学習会			
内容(推進員より)		・講演内容については添付の打ち合わせ資料参照・図やフードマイレージカードを改良した「ごみ・リサイクルとエネルギー」のカードを使い、ごみ処理にもリサイクルにもエネルギーがかかる事、ごみになるものの総量を減らす工夫が必要なことを伝えた。・資源の有効活用としてはリサイクルが大切であることを同時に伝え、 分別体験で自分もやってみようという気持ちの芽生えを育て、今後の家や学校での取り組みにつなげていけるよう助言を加えた。			

実施日	9月25日	主催者	県北広域振興局保健福祉環境部	推進員	高橋 良和
		対象	事業所対象14名		
研修会		平成26年度エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		■はじめに:環境活動は、無意識に普通にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それを意識して深め、次に水平展開して環境活動の間口を広げてほしいと話す。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、環境行動への気づきにつなげたい。やってないことを実行するには、パワーが必要であり長く続かない。いまの行動に改めて目を向ける。 ■今日のねらい:①a.「環境に良いとは何か？」を実例から理解する。b.自分が、無意識にやっている環境行動に気づく。c.環境活動は、自ら『気づき』、意識して『行動』につなげることで成果が見える。②インプット・利用・アウトプットの三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える。a.インプットb.利用c.アウトプットの各エリアを説明する。③私が気づいた具体例のサンプルを提示して説明する。環境に優しいものは、人にも優しい。a.コーヒー容器のビンb.保温便座利用の工夫3例c.エコバックの価値を決めるのは、あなた自身。④生活のあらゆる事が環境へ影響する。■振り返ると、環境を考えることが、自分の生き方を考えることに繋がった			



実施日	9月27日	主催者	NPO法人「ゆう・もあ・ねっと」	推進員	高橋 良和
		対象	一般45名		
研修会		ハーモニカと口笛のコンサート			
テーマ		環境について			
内容(推進員より)		食事や会話するのに使う口を、演奏するという別の目的のために使うことや一生持ち続けるためゴミにもならない、と楽器の観点から口笛を説明。また、音を出す仕組みについて、肺で酸素の一部を取り込んだ後、いわば不要になった空気を、音を出すために再利用していることを説明、ムダのない利用の仕方が、環境への優しさに通じることを感じてもらった。また、4種類の環境キットで遊ぶことで、光にもエネルギーがあること。ランプの種類によって、また、ランプの数によって、使うエネルギーに大小があることを、発電機を回す労力で感じてもらった。児童館の先生にも、環境キットの説明をした。			

実施日	9月28日	主催者	本宮地域協働協議会	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般185名		
研修会	「本宮ゆいっこまつり」				
テーマ	地球温暖化・エネルギー問題・星空環境・光害など				
内容(推進員より)	太陽からのエネルギー収支。地球大気の大気の熱のエネルギー保持効果地球温暖化の基礎的メカニズムと温室効果ガスの説明。岩手県地球温暖化防止活動推進センターの説明。				



実施日	9月29日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	若生 和江
		対象	小学3年・4年生14名		
研修会		奥州市環境学習事業			
テーマ		ごみ・リサイクルに関する学習会			
内容(推進員より)		・図やフードマイレージカードを改良した「ごみ・リサイクルとエネルギー」のカードを使い、ごみ処理にもリサイクルにもエネルギーがかかる事、ごみになるものの総量を減らす工夫が必要なことを伝えた。・買い物の際、ごみが出にくいものを考えながら選ぶことを具体的にイメージできるよう「どっちがいいかな？クイズ」で楽しく学ぶ工夫をした・資源の有効活用としてはリサイクルが大切であることを同時に伝え、分別体験で自分もやってみようという気持ちの芽生えを育て、今後の家や学校での取り組みにつなげていけるよう助言を加わえた。			

実施日	10月5日	主催者	NPOフォーラム21		推進員	八重樫 千代子
		対象	親子34名			
研修会		いわて親子フェスティバルInアイーナ				
テーマ		親子でエコクッキング				
内容(推進員より)		午前の部・・・すいとん 午後の部・・・がんずきとかぼちゃのスープ				

実施日	10月7日	主催者	花巻市石鳥谷生涯学習会館	推進員	若生 和江
		対象	一般14名		
研修会		花巻市環境保護講座			
テーマ		食べて減らそうCO2			
内容(推進員より)		暮らしの中の身近な話題から、エコにつながる実践の紹介につなげるよう工夫した。受講生は主婦の方々だったので、より具体的な話を実物を見ながら話ができるよう、段ボールコンポストや鍋帽子等の現物を用意した。			

実施日	10月21日	主催者	男の楽しい料理教室OB No.1	推進員	高橋 良和
		対象	会員26名		
研修会		地球温暖化防止対策			
テーマ		温暖化と異常気象の因果関係			
内容(推進員より)		■はじめに:環境活動は、無意識に普通にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それを意識して深め、次に水平展開して環境活動の間口を広げてほしいと話す。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、環境行動への気づきを増やしたい。やってないことを実行するには、パワーが必要であり長く続かない。いまの行動に改めて目を向ける。■今日のねらい:①a.「環境に良いとは何か？」を実例から理解する。b.自分が、無意識にやっている環境行動に気づくc.環境活動は、自ら『気づき』、意識して『行動』につなげることで成果が見える。②インプット・利用・アウトプットの三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える。a.インプットb.利用c.アウトプットの各エリアを説明する。③私が気づいた具体例のサンプルを提示して説明する。環境に優しいものは、人にも優しい。a.コーヒー容器のビンb.保温便座利用の工夫。冷蔵庫の使い方の見直し。④環境に良いと分かったら、最後にもう一確認。それが、自分のところで効果を発揮できるか(費用対効果)を考える。			

実施日	10月21日	主催者	愛編む宮古	推進員	粒針 文子
		対象	主婦6名		
研修会		エコにつながる編み物講習			
テーマ		エコな編み物			
内容(推進員より)		地球温暖化防止を考えるエネルギー政策について、なるべく身近に感じられるように家計との関係でお話をしました。福島原発事故以降、再稼働反対の市民運動や説明会が各地で繰り広げられる中、経済界と国の動向は原発の再稼働に向かっています。放射線の影響が怖いから、未来に負の遺産は不要だという脱原発希望の視点と再生可能エネルギー資源の開発と現状に加え、事実として私たちが使い方を大きく変えていないエネルギーを生産するために使われている経済の動き、世界各国の資源や食料や工業生産や運輸、国のGDPについても目を向けないとどのニュースを見てもわからない事のほうが多く、再生エネルギーの安定性や装置にかかる時間、コストの実際についても同時に学びながら、一般市民としてできることからコツコツいこうというお話をさせていただきました。			

実施日	10月23日	主催者	奥州市生活環境課	推進員	川辺 弥生
		対象	小学4年生6名		
研修会		奥州市環境学習事業			
テーマ		地球温暖化を防ごう隊の事前学習会			
内容(推進員より)		温暖化についての紙芝居の後でCO2ダイエットを説明、温暖化防ごう隊の事前学習として、身近にできることを紹介、温暖化についてのクイズ、夜の地球の写真、はちどりのひとしずく、エコ風呂敷の紹介と簡単な包みかたを実演。			

実施日	10月24日	主催者	一関市立萩荘公民館	推進員	薄井 信次
		対象	高齢者大学受講者30名		
研修会		萩荘長寿大学一般教養講座環境講演会			
テーマ		市民発電所(自然エネルギー)と地球温暖化			
内容(推進員より)		地球温暖化の基礎知識の確認、エネルギーと地球温暖化対策としての市民発電			

実施日	10月27日	主催者	一関市婦人団体協議会連合会	推進員	佐々木 勝裕
		対象	一関市婦人団体協議会連合会 会員80名		
研修会	一関市婦人団体協議会連合会研修会				
テーマ	IPCC第5次評価報告書の内容と家庭での地球温暖化防止の取組について				
内容(推進員より)	スライド80分演題:世界の科学者が伝える地球温暖化と気候変動 1:頻発する異常気象 2:地球温暖化の基礎知識 3:観測事実 4:温暖化の要因 5:温暖化の将来予測 6:私達が取り組むこと				

実施日	10月27日	主催者	口内町向小路女性部	推進員	川辺 弥生
		対象	JA女性部10名		
研修会		エコ風呂敷講座			
テーマ		風呂敷の歴史・風呂敷の使い方			
内容(推進員より)		レジ袋削減や3R推進のエコ風呂敷講座では、風呂敷の名前の由来や歴史、様々な使用目的等を説明した後で、参加者が持参した風呂敷で、いろいろな包み方をしました。傘のリユース・スカートのエコバックなどを紹介してから、捨ててしまえばゴミとなりますが、ほんの少し手を加えるだけで、新しい作品になるので、もったいない精神でゴミも見直してほしい。			

実施日	11月4日	主催者	花巻市石鳥谷生涯学習会館	推進員	小田 拓美
		対象	一般18名		
研修会		花巻市環境保護講座			
テーマ		昔の生活と今の生活出来る取組みと効果			
内容(推進員より)		温暖化になるメカニズム。身の回りの変化。個の生活を見直す昔と今の暮らし。お金からみなおし出来ること。			

実施日	11月7日	主催者	一戸町立一戸小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学4年生24名		
研修会		理科の学習			
テーマ		星空環境			
内容(推進員より)		理科の学習を発展とした、星空や地球を取り巻く環境の説明。太陽系内における地球の状況と、他の惑星との比較説明。地球温暖化の基礎的メカニズムと地球環境の希少性の説明。夜空の光害の観察を通じた、地域のエネルギー消費の把握法の説明。			

実施日	11月19日	主催者	岩泉町 保健福祉課	推進員	鳥山 和夫
		対象	岩泉町保健福祉課職員4名		
研修会		キッズISOプログラムに係る研修会			
テーマ		キッズISOについて			
内容(推進員より)		キッズISO14000プログラムの地方自治体に置ける導入について、当該プログラムのコンセプト、自治体における導入メリット、多自治体での取組み、入門編の詳細、海外展開etc			

実施日	11月19日	主催者	一関市立千厩公民館	推進員	川辺 弥生
		対象	リフレッシュセミナー受講者 他一般34名		
研修会		リフレッシュセミナー「風呂敷の裏ワザ活用術 エコ風呂敷講座」			
テーマ		エコ風呂敷講座			
内容(推進員より)		レジ袋削減や3R推進のエコ風呂敷講座は、風呂敷の名前の由来や歴史、様々な用途、海外の風呂敷活用法等を説明。風呂敷包みの見本を展示。参加者が持参した風呂敷で、いろいろな包み方をした。簡単なペットボトル包みや帽子、本包みや鍋類、大きなボール等を各自で包みました。割り箸の削減ではマイ箸作りや、傘のリユース・スカートのエコバックなどを紹介。捨ててしまえばゴミとなるが、リメイクやリサイクル等、もったいない精神で更なるゴミの見直しをしてほしい。			

実施日	11月21日	主催者	下沼宮内公民館	推進員	川辺 弥生
		対象	振興会リーダー27名		
研修会	下沼宮内地区自治会振興会リーダー研修会「地球環境とエコを考える一日」				
テーマ	ごみ・地球温暖化防止				
内容(推進員より)	「ごみを減らして環境にやさしい綺麗な街づくりを！」と題して岩手県のごみ速報値から現状を説明、また北上市の家庭ごみ袋の有料化を紹介。資源を大切に工夫として3Rをパワーポイント等で紹介。1人の力は小さいけれど皆で取組めば大きな力となる事を、「ハチドリのひとしずく」で紹介。エコ意識度チェックなど、各自ができることを提案する内容にまとめました。				

実施日	11月25日	主催者	軽米町役場	推進員	川辺 弥生
		対象	一般45名		
研修会	平成26年度軽米町ごみ減量化フォーラム				
テーマ	大木町の取組に学ぶ				
内容(推進員より)	軽米町のごみ減量化を推進するため、ごみゼロウェイトの福岡県大木町先進事例の講演後にパネルディスカッションを開催。その際のコーディネーターを務めました。ごみ減量化フォーラムのパネラーは基調講演の境課長さん、衛生組合連合会会長の内澤さん、衛生組合役員の野中さんから事例を発表していただき、町が抱えている問題点、改善のアイディアなど意見交換しました。今後の方向性をまとめ最後にハチドリのひとしずくのお話しを読んで締めくくりました。				



実施日	11月25日	主催者	花巻市石鳥谷生涯学習会館	推進員	岸本 敬子
		対象	市民講座参加者9名		
研修会		花巻市環境学習講座			
テーマ		自然の物を利用するアイディアナチュラル百貨店			
内容(推進員より)		講演内容分かりやすいように資料添付、県が目指す県民計画の中から未来像を提示、現在の温暖化による現状の世界と日本と岩手の実状、省エネ20項目の紹介とある国の理想的取組と成果、私たちのすべきこと。			

実施日	11月26日	主催者	一戸町立一戸南小学校	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学4年～6年生34名		
研修会		理科学習の一環			
テーマ		星空環境(光害)			
内容(推進員より)		10月8日皆既月食の観測報告と詳細の説明。地球、月、太陽等の太陽系天体の説明と、天体相互の関連性の解説。地球温暖化の基礎的メカニズムと温室効果ガスの増加要因の解説。生命生存環境の希少性と、良好な環境維持の課題点の説明。			

実施日	11月28日	主催者	愛編む宮古	推進員	粒針 文子
		対象	50代～60代女性6名		
研修会		エコと編み物がつながるわけ			
テーマ		エコにつながる編み物講座			
内容(推進員より)		地球温暖化の話、エコにつながる編み物			

実施日	11月28日	主催者	雫石町 環境対策課	推進員	若生 和江
		対象	環境講座受講者12名		
研修会		雫石町民環境講座			
テーマ		エコクッキングの心得について			
内容(推進員より)		・常日頃から環境や地域活動に積極的に参加なさっている方々で、実習にも積極的に取り組んでいただきありがたかった。・家でも実践している方が多く、食材の扱いや調理の際のポイントなども伝わりやすかった。・地元の旬の食材を使ったレシピとしたので、活用してもらえるとうれしい。・地域のリーダーとして、男性の方々にも気軽に実践に取り組んでもらえるよう、普及に期待したい。			





実施日	12月6日	主催者	盛岡市環境部環境企画課	推進員	若生 和江
		対象	一般16名		
研修会		盛岡市環学習講座			
テーマ		節電・省エネについて工夫するエコクッキング			
内容(推進員より)		・実習先の調理室の状況を事前に詳しく打ち合わせいただいたので、内容や必要と思われる物品の準備等、スムーズにできた。・時間内に完了する組みあわせでレシピを考えた。・帰宅後実践につながるよう旬の食材を使い、作りやすいものを選んだ。・地産地消も省エネにつながる事、日々の暮らしの中で環境に配慮した暮らしができる事が伝えられたと思う。・新鮮な旬の野菜が沢山並んだ併設の地元産直での買い物にもつながったのは地元振興にもつながる良い行動であったと思う。			





実施日	12月11日	主催者	下ノ橋中学校	推進員	下天 浩
		対象	中学校生徒・職員320名		
研修会		エコシンポジウム			
テーマ		新エネルギーとこれからの未来			
内容(推進員より)		「エネルギー自給のまちづくり」・国内外におけるエネルギーの現状や再生可能エネルギーについて内容説明し、固定価格買取制度にもふれた。・葛巻町におけるエネルギー自給のまちづくりを、pptを使い紹介した。・講演後のパネルディスカッションでアドバイスをした。			

実施日	12月19日	主催者	岩手県企業局	推進員	高橋 良和
		対象	企業局職員男女15名		
研修会	節電・省エネルギーに関する勉強会				
テーマ	節電・省エネに関する勉強会				
内容(推進員より)		■はじめに:3.11大震災以降も、環境活動の大切さは変わらない事を、事例を交え伝える。環境活動は、無意識に普通にやっている環境にいい行動に気づくことから始め、それを意識して深め、次に水平展開して環境活動の間口を広げる。その結果、会社でも家庭でも無意識に環境活動ができるようにしたい。そのために、知識と経験を重ね、環境行動への気づきから行動へとつなげたい。やってないことを実行するには、パワーが必要であり長く続かない。いま自分の行っている行動を振り返る。■今日のねらい:①a.「環境に良いとは何か？」を実例から理解する。b.自分が、無意識にやっている環境行動に気づくc.環境活動は、自ら『気づき』、意識して『行動』につなげることで成果が見える。②インプット・利用・アウトプットの三つのエリアを見て環境への善し悪しを判断する。必ず3エリアで考える事で環境への正しい判断が出来る。a.インプットb.利用c.アウトプットの各エリアを説明する。③私が気づいた具体例のサンプルを提示する。間違いなく、環境に優しいものは人にも優しい。a.コーヒー容器のビンb.保温便座の段階別利用例c.エコバック自体に価値があるのではなく、その価値を決めるのは、使う自分自身である。④生活のあらゆることが環境へ影響する。⑤産業廃棄物に該当しない、今使用中の蛍光灯安定器のPCBについて、理解を深めてもらう。あらゆる行動が環境に悪影響を及ぼしていることを、視点や事例を交え説明する。			



実施日	12月20日	主催者	盛岡市環境部環境企画課	推進員	川辺 弥生
		対象	一般親子16名		
研修会	盛岡市環境学習講座				
テーマ	エコキャンドル作りとエコ風呂敷講座				
内容(推進員より)	エコキャンドル作りとエコ風呂敷講座、廃油を活用したエコキャンドル作りによる資源の循環的活用を説明した後で、実際に作業を開始。使用済のろうそくや牛乳パックも有効活用出来るので環境にも優しい取り組みである。レジ袋削減にむけた、風呂敷の活用方法と簡単な包み方を紹介。風呂敷の歴史や世界の風呂敷活用方法の説明後は各自が持参した風呂敷で包み方を習得した。				



実施日	12月20日	主催者	一戸町立図書館	推進員	吉田 偉峰
		対象	一般13名		
研修会		冬の夜のサイエンス図書館			
テーマ		一戸町の冬の星空環境について			
内容(推進員より)		周辺地域の星空環境の現状確認、光害の実態と対策のメカニズム、地球温暖化のメカニズムの解説、エネルギー消費の実態と課題、家庭内の省エネの解説。			

実施日	12月21日	主催者	愛編む宮古	推進員	粒針 文子
		対象	50代～60代女性5名		
研修会		地球温暖化による寒さ対策を編み物で			
テーマ		エコと編み物をつなげる			
内容(推進員より)					

実施日	12月21日	主催者	滝沢ニュータウン2工区子ども会	推進員	高橋 功
		対象	小学1年生から6年生と保護者50名		
研修会		子ども冬休み行事			
テーマ		温暖化対策小学生にもできること			
内容(推進員より)		地球温暖化のしくみや、電気はどうやってつくられているのか、また再生可能エネルギー発電の特徴、電気を大切に使う工夫などについて、手作りの作品を使いながらお話した後、電気を使わないエコな遊びとして“輪ゴム鉄砲”を作ってみなで遊びました。			

実施日	12月21日	主催者	地球っ子広場ピースランド	推進員	川辺 弥生
		対象	一般親子20名		
研修会		廃油からキャンドル作り			
テーマ		廃油からキャンドルを作ろう			
内容(推進員より)		廃油の活用、廃油でキャンドル作りをしました。家庭からの生活排水で汚染源となる廃油を活用して、素敵なキャンドル作りで、しかも材料はほとんどがリサイクルなので環境にも良いことだと説明しました。凝固剤は油の温度が80度になってから入れるのがポイントで、説明後は実際に作って見せてから作業開始しました。レジ袋削減に向けた、風呂敷の活用方法と簡単なつつみ方を紹介しました。			

実施日	1月9日	主催者	ふじなでしこ幼稚園・保育園	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学生・職員48名		
研修会		ふじなでしこの星空で遊ぼう			
テーマ		星についてのお話と星の観測			
内容(推進員より)		施設周辺で見られる星空環境の説明。地球の物理的性質の解説、および地球環境の希少性の説明。地球温暖化の基礎的メカニズムと温室効果ガスの説明。太陽エネルギーと惑星の熱収支の説明。			

実施日	1月10日	主催者	矢巾東児童館	推進員	木村 廣子
		対象	小学生14名		
研修会		レクタイム			
テーマ		子どもたちに環境や地球温暖化について学びながらリサイクル小物製作を楽しんでもらう			
内容(推進員より)		地球環境・牛乳パックのできるまで・牛乳パックのリサイクルについて・工作体験 (牛乳パックを使ってペン立て作り)			

実施日	1月10日	主催者	黒沢尻東14区2班やまびこ子ども会	推進員	川辺 弥生
		対象	子供会児童・保護者49名		
研修会		子供会冬休み行事			
テーマ		環境を学びながらキャンドル作りを楽しもう			
内容(推進員より)		温暖化防止紙芝居(南極ペンちゃんの地球があっち)を読んで岩手県8つのCO2ダイエットをクイズ形式にして説明。夜の地球の写真・ハチドリの一しずくなど紹介。3R推進のごみ減量では、県民がレジ袋をやめるとプール9個分の原油を減らすことが出来る。エコ風呂敷はペットボトルのリサイクル品で、簡単に包めるレジ袋やウエストポーチなどを包んで見せました。			

実施日	1月31日	主催者	岩手県立県南青少年の家	推進員	吉田 偉峰
		対象	小学生・中学生		
研修会		冬の面白ランド			
テーマ		冬の星座を通じて環境を学ぶ			
内容(推進員より)		施設周辺で見られる星空環境の説明。光害、及びエネルギー消費についての説明。地球温暖化の基礎的メカニズムと温室効果ガスの説明。地球温暖化と地域環境の関係性の解説。			

実施日	1月27日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	高橋 功
		対象	30代から40代男女34名		
研修会		エコスタッフ養成セミナー			
テーマ		事業所における省エネ活動のポイント			
内容(推進員より)		「見える化で楽しくエコ」というタイトルで、電気・事務所(住宅)・自動車のエコのポイントについて、手作りの作品を使いながらお話しさせて頂くとともに、県内の企業が取り組んでいる事例についても、パネルで紹介させていただきました。			

実施日	1月30日	主催者	エコライフクラブ山茶花の会	推進員	八重樫 千代子
		対象	50代主婦6名		
研修会		家庭で出来るエコ対策			
テーマ		エコ対策を学ぶとともに古いYシャツを利用して割烹着作り			
内容(推進員より)		省エネに関するいろいろな話題、もったいない、ごみにする前に工夫して活用するエコ、今回は男性物のYシャツで割烹着作りをした。			

実施日	2月7日	主催者	NPO法人里山自然学校はずみの里	推進員	佐々木 勝裕
		対象	小学生・高校生・大人10名		
研修会		「森林学習会事業」体験しよう！森への手当			
テーマ		里山の整備と樹木の二酸化炭素貯蔵について			
内容(推進員より)		「森林学習事業 体験しよう！森への手当」に合わせ、安全上の注意を全員で唱和した後、3班に分かれ細い木の間伐・枝打ち・薪づくり、全員でコースターづくりを小学生とともに実施した。 また、薪が炭素と水素と酸素でできていることを伝え、1本が含む二酸化炭素の重さを計算し、体積に換算して1ℓのペットボトル約500本分に相当することを示し、薪は二酸化炭素の缶詰であることを話した。			

実施日	2月19日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	紺野 透
		対象	エコスタッフ15名		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ等の環境マネジメントを推進する人材育成強化を目的とする			
内容(推進員より)		環境マネジメントスキルアップセミナー内グループ討議(事業所における省エネ等のマネジメント)に推進員としてアドバイザー的な役割で参加する。			

実施日	2月19日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	高橋 良和
		対象	エコスタッフ15名		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ等の環境マネジメントを推進する人材育成強化を目的とする			
内容(推進員より)		県内事業所の省エネ等の環境マネジメントを推進する人材育成の強化を目的としたセミナーで、特定のグループ討議に参加し、進行上のお手伝いと、討議内容に関するアドバイスをを行った。■4グループ別に討議内容の発表を行った後に、全体の講評を自分がこれまで経験してきた事例を交えながら伝えた。			

実施日	2月19日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	三沢 亮一
		対象	エコスタッフ15名		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ等の環境マネジメントを推進する人材育成強化を目的とする			
内容(推進員より)		1)東日本機電開発(株)様の「社内の環境対策の現状及び課題」を受け、省エネ、コスト削減、温室効果ガス削減の観点からグループ討議にて改善案を取り纏める作業にアドバイザーとして参加。(2)参加者から事前に提示された「聞いてみたい事項」につき情報提供①取組みに行き詰った時の対処～本来業務自体の改善が結果的に環境負荷低減や環境貢献を果たすと言う見方がある。そんな視点で自社業務を見ると方向性や目標が違って来るのでは? ②落葉等の処理～堆肥作りイベントを企画し、参加者に持ち帰って貰っては?堆肥化促進には空気循環が必要で、都下の学校でその様な取組みをした事例がある。			

実施日	2月19日	主催者	岩手県環境生活部環境生活企画室	推進員	鳥山 和夫
		対象	エコスタッフ15名		
研修会		環境マネジメントスキルアップセミナー			
テーマ		事業所における省エネ等の環境マネジメントを推進する人材育成強化を目的とする			
内容(推進員より)		東日本機電開発(株)、佐藤氏による課題提供グループ討議、発表、再グループ討議上記グループ討議におけるアドバイス			

実施日	2月21日	主催者	岩手県医療労働組合連合会女性部	推進員	川辺 弥生
		対象	岩手医労連女性部員12名		
研修会		岩手医労連第55回女性労働学校			
テーマ		風呂敷の結び方			
内容(推進員より)		岩手医労連第55回女性労働学級は3つの講座に分かれて開催されました。風呂敷の歴史から世界の風呂敷活用法等を資料をもとに説明。参加者が持参した風呂敷で包み方の実演。一般的な風呂敷サイズによる包み方や小風呂敷サイズの有効な活用。岩手県のゴミ速報値を紹介し、レジ袋削減とエコ生活の見直しについて説明。3R推進にむけてリサイクル品の展示など。 			

実施日	2月24日	主催者	NPO法人シニアパワーいわて	推進員	櫻井 則彰
		対象	運営委員会会員34名		
研修会		会員の運営委員会			
テーマ		温暖化の現状を知りたい			
内容(推進員より)		IPCCリポートコミュニケーターサイトから送られた動画、①温暖化の仕組み②子供用温暖化の影響③AR5の警鐘④クリスフィールド議長の講和を見せ、私たちが出来る温暖化防止(家庭で出来る省エネ)をパワーポイントで説明。			

実施日	3月17日	主催者	エコライフクラブ 山茶花の会	推進員	八重樫 千代子
		対象	50代～60代女性9名		
研修会		家庭で出来るエコ対策			
テーマ		日常生活に置いてエコに対する知識と実践			
内容(推進員より)		CO2ダイエットについて45分間。天ぷら油も集合施設まで持参しているか確認の意味も込めて聞いてみた。前回Yシャツを使つての割烹着作りを行ったが、完成に至らなかったもので、今回出来上がったものをそれぞれ見せてもらった。			

実施日	3月19日	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策協議会	推進員	川辺 弥生
		対象	平泉町民15名		
研修会		ひらいずみ地球温暖化対策協議会環境講演会			
テーマ		地球温暖化対策に関すること			
内容(推進員より)		フードマイレージ・食べ物から温暖化防止を考えるというテーマで温暖化の概要・食生活の変化など説明。気候変動による気温の変化・猛暑日や熱中症増加の推移。岩手県のCO2排出量や市町村ゴミ排出量(速報値)の現状。3R推進に向けた誰でもできる取組みの紹介。節電や省エコなどエコ対策について。レジ袋削減の風呂敷活用法など。			

●いわて森のゼミナール推進事業

15

児童・生徒をはじめ広く県民を対象に、森林・林業に対する理解を深めていただく機会を提供することを目的に、「森林学習会」等を開催。

－ 森林学習会 －

No.1	実施日	6月6日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛／川村 冬子
			対象	60名		
目的			4年生の総合的な学習の時間「森は友だち」 地元の身近な森林におもむき、自分の決めたテーマに沿って動物や植物を調べる。			
内容			1. 予めテーマを決定する。 2. そのテーマに沿って班分けし、文献等で事前学習をする。 3. つどいの森で実際に季節の動物や植物の様子を見聞きして歩く。それに伴い印象に残った事物を中心に、班でテーマを再度決め、それについて掘り下げる。 4. 事後学習として、新たに豊富な文献をあたり、班ごとにテーマのとりまとめを行う。			

No.2	実施日	6月30日	実施校	山田町立轟木小学校	講師	齋藤 眞琴
			対象	5・6年生 9名		
目的			森林の役割、森、川、海また動植物の関わりまた樹木観察			
内容			森林の役割と働きについて座学／校庭の樹木観察			

No.3	実施日	9月2日	実施校	一関市立油島小学校	講師	千田 典文
			対象	3年生 11名		
目的			小学校3年生が「環境を学ぶ」の授業の一環として実施する。水の生き物や役割について、事前に行っており、今回は森林の役割について学習した。			
内容			教室内の大型テレビを用い、映像を通して森林の四季の移り変わりやはたらきについての授業を行った。／教室に有るものや身近なものと森林との関わり合いを感じてもらう。／教材に出した画像が、教室の窓から見える場所だったので、子ども達の関心度が高まった。			

No.4	実施日	9月25日	実施校	盛岡市立羽場小学校	講師	川村 晃寛／川村 冬子
			対象	2年生 38名		
目的			2年生の生活科の授業。身近な自然触れ合うことで、自然を親しみ、かつ利用する素養をつける。			
内容			雨天のため、予定していたつどいの森までの徒歩遠足とつどいの森での自然観察を止め、校内で出来るメニューに変更。／パネル大の衛星写真で地域の様子を見る。／外遊び活動の様子や動物の写真をテレビでスライドショー／葉っぱジャンケン、木の神経衰弱、ドングリこま			

No.5	実施日	9月9日	実施校	葛巻町立小屋瀬小学校	講師	川村 晃寛
			対象	24名		
目的			全校生徒参加の全体授業。身近な自然触れ合うことで、自然を親しみ、かつ利用する素養をつける。			
内容			雨天のため、予定していた親子森林レクを止め、子ども達だけで森に親しむメニューを行った。ドングリ笛鳴らし、バードコール作り、チシマザサのトロロの歯形探し、その形態分類、シラカバとミズナラの森の遷移についての話、ミズナラでターザンブランコ、質問タイム			

No.6	実施日	9月18日	実施校	一関市立東山小学校	講師	千葉 裕
			対象	4年生 56名		
目的			森林の持つ多面的な機能を理解し、わたしたちの生活と森林が深く関わっている事を学び、次に予定されている森での野外学習に役立てる。			
内容			座学方式(スライドで説明)。森の持つ“七つのすごい力”として、森林の持つ多面的機能を判り易く解説した(生物多様性保全、地球環境保全、土砂災害防止機能、水源涵養機能、快適環境形成機能、保健・レクリエーション、物質生産機能)			

No.7	実施日	10月9日	実施校	洋野町立帯島小学校	講師	中野 雅幸／小原 良樹
			対象	4～6年生 26名		
目的			洋野町の樹木や植物について自然のフィールドで学習			
内容			体験現地まで林道周辺の植物、樹木の名前を学ばせる／植物や樹木を観察する視点を話し、手で触ったり臭いをかいだりさせる／広葉樹林の中でコナラの木を三本、各自の手で切ってみる。短く切ってサルカンを打ち込み、皆で運んで木の重さと人間の知恵を学ばせる／高い木にロープをかけてターザンをやってみせた			

No.8	実施日	9月10日	実施校	岩泉町立水堀小学校	講師	佐藤 平典
			対象	2年生 6名		
目的			木の葉や樹木を活用した工作と遊びの体験			
内容			1. 樹木の観察 2. 樹木を使ったネイチャーゲーム (1)ヤマブキの笛：ヤマブキの幹の髄を突き出し、空洞になった幹を笛にした。(2)ドングリ独奏、ヤジローの作成 3. 葉っぱの叩き染め 4. 葉っぱのフロッタージュ			

No.9	実施日	9月18日	実施校	久慈市立小久慈小学校	講師	中野 雅幸／橋上 智／坂入 和幸
			対象	5年生 49名		
目的			森の手入れや学校林の間伐材を利用した学習や遊びの体験。 森の産物、キノコや植物などを観察して学習の参考にしたい。			
内容			学習する現地までの林道250m周辺をフィールドにして植物や樹木の名前、由来など学習した。生徒を5班に分け、それぞれの班で学校林内の手入れを行った。スギ間伐を1本、チェンソーによる伐採を生徒全員でロープを引き倒して、木の重さを感じながら「サルカン」による引き出す体験を行った。林業の特殊技術、ロープワークによる高所の枝打ち実演を見学した。林業と森林について講師の講話を聞いた。			

No.10	実施日	9月26日	実施校	滝沢市立一本木小学校	講師	豊留 雄二
			対象	2年生 19名		
目的			葉っぱや樹木を利用した様々な遊びを通して、身近な樹木への興味・関心を育てる。			
内容			導入「栗のイガイガ」クイズ／act.1キツネの小判／act.2フィールドビンゴ(木)／葉っぱのこすり絵			

No.11	実施日	9月29日	実施校	奥州市立胆沢愛宕小学校	講師	菅原 民子／佐藤 勤
			対象	10名		
目的			(1)地域の自然に触れ、郷土理解・郷土愛護の心を育てる (2)集団指導を通して、学習態度や公衆道徳などの望ましい実践態度を育てる			
内容			①焼石登山道及びツブ沼周辺の自然観察／②木の葉を使つての葉作り／③木の実の特徴を観察			

No.12	実施日	10月27日	実施校	奥州市立伊手小学校	講師	阿部 永宏／菅原 民子
			対象	11名		
目的			①森林を取り巻く環境について興味や関心を深める／②森林観察を通して自然の大切さや楽しさに気付く／③樹木の種類を覚え、森林の果たす役割を考える			
内容			学校周辺の林地で森林等の自然観察			

No.13	実施日	9月22日	実施校	大船渡市立越喜来小学校	講師	千田 永久世
			対象			
目的			学校の周りにはどんな木があり、どのような特徴があるのか「山の恵み」や「森の役割」について身近な森を散策しながら学んでみよう			
内容			離れたところから山を俯瞰し、森の植生から自然林と人工林や針葉樹と広葉樹の違いなどを知り、樹木の役割について考察。実際に森の中を歩き、裏山にどんな樹種があるのか、昆虫と樹木、動物(鹿の爪痕やクルミの食痕)			

No.14	実施日	9月24日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	佐藤 平典／濱津 ミサノ 高橋 秀哉／道原 僚
			対象	3年生 35名		
目的			学校の樹木や草花を調べ、学校の緑に関心を持ちながら、自然や森林へのかかわり方を深めること			
内容			第1回目は校庭の樹木を対象に学習をした。児童たちは、予め決めていた「自分の木」を観察し、木の名前、葉っぱや幹、木の実の特徴、自分で発見したことなどをワークシートに記録した。その後、3つのグループに分かれて樹木を順次廻りながら観察の結果をグループ全員の前で自分の木の観察記録を発表し、講師が分からなかった木の名前や特徴の補足説明をした。			

No.15	実施日	9月30日	実施校	盛岡市立大慈寺小学校	講師	佐藤 平典／濱津 ミサノ 高橋 秀哉／道原 僚
			対象	3年生 35名		
目的			学校の樹木や草花を調べ、学校の緑に関心を持ちながら、自然や森林へのかかわり方を深めること			
内容			第2回目はどんぐりを使って独楽やヤジロベえを作り、作品に独自の顔を描いたり、帽子を被せるなどオリジナルな作品を作製した。また、リスの生態のスライドと組み合わせてリスが食べた後のクルミの殻を使ってブローチを作製した。			

No.16	実施日	10月29日	実施校	大船渡市立吉浜小学校	講師	千田 永久世
			対象	1・2年生 22名		
目的			学校周辺の身近な自然から秋を見つけ、自然の面白さを知る			
内容			五感を使って身近にある樹木を観察。紅葉した葉や木の実を拾って季節を感じながら、その活用へのヒントを探る。くつつき虫の観察を通して移動手段を持たない植物の知恵を学ぶ。カタバミを使って10円玉を磨き植物の不思議を知る。			

No.17	実施日	10月3日	実施校	陸前高田市立矢作小学校	講師	千田 永久世
			対象	5年生 9名		
目的			学校周辺の樹木観察を通して、「森と生活のつながり」や「森林と川の役割」について学ぶ。			
内容			まず、森を俯瞰し、雑木林や竹林などの広葉樹や松林や杉林の針葉樹の違いや特性を学び、木材としての価値や炭や薪など、生活に欠かせなかったかつての暮らしと森林の役割について考える。／林縁を歩き、樹木の観察と共に食べられる木の実(ツノハシバミやガマズミ)を味わい、森の恵みについて考察。／「森は海の恋人」を例に、山と川と海は繋がりが、私たちの暮らしに密接に結びついていることを雨水の行方を探りながら確認。			

No.18	実施日	10月31日	実施校	岩泉町立中沢小学校	講師	泉山 博直
			対象	12名		
目的			森の様子を観察(昨年との違いを中心に)			
内容			自然の様子は毎年同じではないし、どんぐりや野山の実実は5～6年おきに豊作と凶作を繰り返していることを説明する。そのことが原因で動物が数を増やしたり減らしたりすることを子ども達も納得する。観察場所で去年と違うものを探してみようということになり、森の中に散らばって観察した。			

No.19	実施日	10月7日	実施校	北上市立口内小学校	講師	瀬川 強
			対象	1年生 9名		
目的			口内小学校周辺の林を活用し、樹木を中心とした自然観察会の開催			
内容			学校周辺の森を歩き、木の実をとったり虫を捕まえたり、五感を使いながら自然に触れ、森の役割や自然の大切さを知る。			

No.20	実施日	10月3日	実施校	遠野市立達曽部小学校	講師	佐藤 平典／道原 僚
			対象	5・6年生 20名		
目的			学校周辺の樹木観察と木の葉や野草を使った工作によって、身近な自然を知り、その楽しさを知る			
内容			1. 樹木の観察:学校敷地内にある観察の森において、生育している樹木の特徴を、クイズ形式で学習した。樹木の種類は、イヌツゲ、サワフタギ、キャラボク、ヤマボウシ、ガマズミ、ハギ、エゴノキ、ムラサキシキブ、コブシの9種類を中心に学習した。 2. 草木の叩き染め:観察の森にある樹木の葉や野草を使って、草木の染物を作った。木の葉や野草を白い布に挟んで、スプーンの腹面で叩いて、色や形を布に写し取るもので、自然物の美しさや自然遊びの楽しさを知ることができた。			

No.21	実施日	12月15日	実施校	紫波町立古館小学校	講師	川村 晃寛／原科 幸爾 氏家 芙由子
			対象	4年生 80名		
	目的	4年生を対象とした課外授業(社会見学)。地元の木質バイオマス循環を学び、紫波町の先進的な取り組みに触れることで、地元の木を使うこととエネルギー利用に対し興味を持ってもらう。また、5年次で行う森林体験(林間学校)の予備知識を持ってもらう。				
	内容	紫波町が推進している自然エネルギーの普及について、木質バイオマス利用と太陽光発電の実際について、現場に赴き、何が行われていて何が紫波町の役に立っているのかを学んだ。				

No.22	実施日	7月27日	実施校	奥州市立田原小学校	講師	阿部 永宏
			対象	8名		
	目的	①種山高原(物見山)の自然観察 ②動植物の観察を通して、自然の大切さを学ぶ ③宿泊による活動を通して助け合う心を育てる				
	内容	自然観察⇒種山高原物見山／しおり作り⇒草や木の葉を使つての葉作成／その他				

No.23	実施日	9月26日	実施校	奥州市立大田代小学校	講師	阿部 永宏／菅原 民子
			対象	22名		
	目的	地域の自然に触れ、親しむことで地域を知る機会とする。地域の自然を大切にしようとする心を育てる。全校児童の集団活動を通して、協力し合う気持ちを養う。				
	内容	自然観察⇒学校から森の駅までの自然観察／木工教室⇒木片や木の実を使って装飾品作成／ネイチャーゲーム⇒松ぼっくりの玉入れなど				

- 実践ゼミナール -

No.1	開催日	7月3日～ (全5回)	団体名	ノームの会	開催場所	奥州市 ノームの森予定地等
	活動内容	第1回:顔合わせ／今後の予定の確認／現地の下見 第2回:現地での検討会／ハチ駆除剤の導入／イス用の丸太運び 第3回:コーディネーターによる今後の進め方などのレクチャー、打合せ 第4回:補助金交付申請書の内容検討 第5回:補助金交付申請書のまとめ及び作成				

No.2	開催日	7月2日～ (全5回)	団体名	認定NPO法人いわて子育てネット	開催場所	盛岡市 毛無森山等
	活動内容	第1回:毛無森山の下見 第2回:現地での検討会 第3回:森のようちえんの予行演習①(岩手大学構内) 第4回:森のようちえんの予行演習②(同上) 第5回:企画書草案の検討				

No.3	開催日	11月28日～ (第3回)	団体名	環境いさわ21	開催場所	奥州市 高橋公園(仮称)
	活動内容	第1回:現地での検討会 第2回:検討会 第3回:現地の下見／森林整備のイメージ図作成				

No.4	開催日	7月21日～ (全2回)	団体名	わらすっこ(平成25年度実践ゼミナール対象団体)
			開催場所	宮古市
活動内容		第1回: 交付金事業に関する相談会 第2回: 講師による秋の活動メニューのレクチャー／準備作業(ブランコ設置、バードコール及びパチンコ作り等)		

－ 実践ゼミナール研修会 －

No.1	開催日	8月30日	開催場所	盛岡市 盛南つどいの森 森林創作実習館／紫波町 松ぼっくり山
			参加者	17名(ノームの会、認定NPO法人いわて子育てネット、わらすっこ、いわて林業女子会他)
内 容		事業概要説明、松ぼっくり山の事例紹介、各団体の活動紹介、現地研修会①(盛南つどいの森内)、現地研修会②(松ぼっくり山)		

No.2	開催日	1月11日	開催場所	盛岡市 アイーナ
			参加者	15名
内 容		主催者及び県森林整備課挨拶、事業概要説明、参加者紹介、話題提供①藤野珠枝氏、話題提供②若生和江氏、各団体活動発表・意見交換、アンケート		

◆家庭エコ診断基盤整備事業に係る地域別家庭エコ診断試行実施業務

活動期間・日時	平成26年6月～平成27年2月
場所	岩手県内各地
協力者等	うちエコ診断士 他
内容	うちエコ診断士として、登録された11名の診断士により15件の診断を実施した（盛岡市6件、紫波町3件、一関市6件）。その他に国の補助事業において20件を実施した



◆平成26年度東北地域における持続可能な地域づくりを担う人材育成事業に係わるESD環境教育プログラムの作成事業

活動期間・日時	平成26年5月～平成27年3月
場所	環境学習交流センター
協力者等	岩手大学shar_E
内容	岩手大学の学生によるキッズISOプログラム中級編の取り組みとして、環境に興味がある方＝環境学習交流センターの来館者や環境講座参加の増加等を目指し、協同で展示や講座を行った。 ・6月…センター内展示物等の配置換え ・8月…ミズアオイ展示（岩手県立大学協力） ・2月…環境学習講座開催 なお、取り組みは平成27年度も継続し、第2回目の講座も開催予定。

◆平成26年度地域での地球温暖化防止活動基盤形成事業
・地域における地球温暖化防止活動促進事業

活動期間・日時	平成25年 月 日～
場所	岩手県内各地
協力者等	
内容	○岩手県温暖化防止活動連絡調整会議の設置と開催 ○日常生活に関する温室効果ガス排出抑制等のための措置（照会・相談・助言業務及び温室効果ガス排出実態把握分析業務） ○地域における地球温暖化対策の現状、進捗状況に関する啓発・広報業務 ・アース王子と地球温暖化を防ごう隊 ・啓発ツールの開発等支援 ・滝沢市内小学校5年生に対するアンケート調査

●環境省補助事業

◆平成25年度地域活動支援・連携促進事業

事業名	廃食油の資源化活動を通じて、三陸の復興及び豊かで持続可能性ある地域社会をめざすプロジェクト
活動期間・日時	平成26年5月～平成27年3月
場所	岩手県内各地
協力者等	独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金（助成）
内容	1) 気仙（三陸）地区BDF（バイオディーゼル燃料）復興をめざす懇談会 大船渡市はじめ気仙2市1町、県広域振興局、NPO、生協等の皆さんとてんぷら油回収の再開へむけて話し合いを重ねました。（4回開催） 2) てんぷら油で豆腐ドーナツ（県産）を揚げ残った油をBDFに活用できることを学びあいました。（「ていたんそエコクッキング」の開催（3回） 3) てんぷら油からBDFとしてどう使われるかを学ぶ「エコツアー」を開催し、BDFで刈入れしたり、発電したりの現場を見て地域エネルギーの力を実感しました。（1回開催） 4) 子供向け科学講座「科学を楽しもう！ てんぷら油で車や農機具が動く」を開催しててんぷら油が「資源」であることを学びました（放課後児童クラブ 1回開催） 5) 「2015バイオディーゼルフォーラム」（紫波町オガール中央スタジオ） 開催日：2015年1月31日 参加者63名 ①基調講演 「びっくりドンキーの環境活動－食・農業・環境へのとりくみ」（株）アレフ 渡邊大介氏 ②実践報告 2件 ③紫波町の環境の取り組み報告

特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川 5 丁目 8 番 6 号

TEL:019-681-1904 FAX:019-681-1906

環境学習交流センター

岩手県地球温暖化防止活動推進センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 アイーナ 5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail:eco@aiina.jp(環境学習交流センター宛)

iccca@aiina.jp(岩手県地球温暖化防止活動推進センター宛)

